

第六次鳴門市総合計画  
実施計画

平成25年(2013年)度～平成27年(2015年)度

平成25年度実績まとめ



うずひめちゃん

平成 26年 9月  
鳴 門 市



うずしおくん

……鳴門市マスコットキャラクター……

# 目 次

I 実施計画の実績の取りまとめについて	1
II 総合計画体系図	2
III 成長戦略	4
IV 実施計画実績 総括表	5
V 実施計画実績	6
第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	6
第1節 豊かで活力あふれるまち になると	6
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち になると	11
第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	17
第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち になると	17
第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち になると	27
第3節 たくましく生きる力を育むまち になると	30
第4節 生きがいあふれるまち になると	36
第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	40
第1節 安心して暮らせるまち になると	40
第2節 快適に暮らせるまち になると	46
第3節 身近に自然を体感できるまち になると	53
第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	56
第1節 全員参加で創るまち になると	56

# I 実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成26年4月1日

- 1 本市では、第六次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。  
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成25年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の各事業について、上段には平成25年度実施計画の内容及び備考、下段には平成25年度の実績【進捗状況・実施内容・決算見込み・計画通りできなかった理由】を表記した。  
上段のH25事業費の欄は、平成25年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、H25事業費を決算見込みが上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。

- (1) 事業費 →平成25年度当初予算額
- (2) 最終事業費 →決算見込額+平成26年度への繰越額
- (3) 決算見込額 →平成25年度歳出決算見込み額  
(平成24年度からの繰越決算見込額を含む)

- 3 平成24年度から25年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を決算見込みに含めるとともに、その額を決算見込みの下段に『 』書きで表記した。  
なお、平成25年度から平成26年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載した。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりとする。

- (1) 前倒し実施 →平成26年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり →平成25年度の取り組み目標を達成できた
- (3) 未達成 →平成25年度の計画内容を達成できなかった
- (4) 未着手 →平成25年度に着手できなかった
- (5) 完了 →平成25年度で事業が完了した
- (6) 終了 →事業の見直し等を行い、平成25年度で事業を終了した

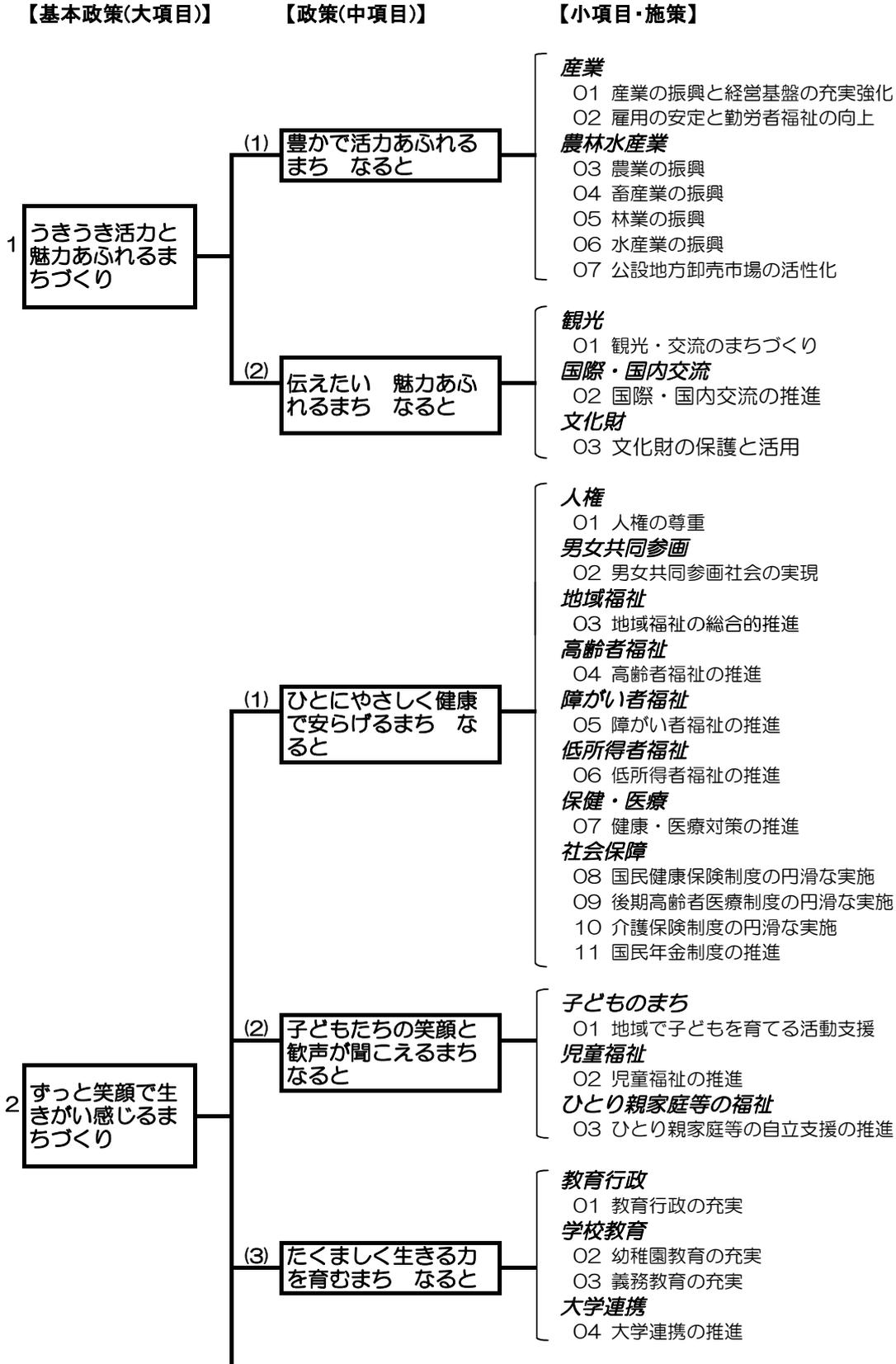
注) 記載内容について(実施計画部分は、平成25年度～27年度実施計画策定時の内容となる)

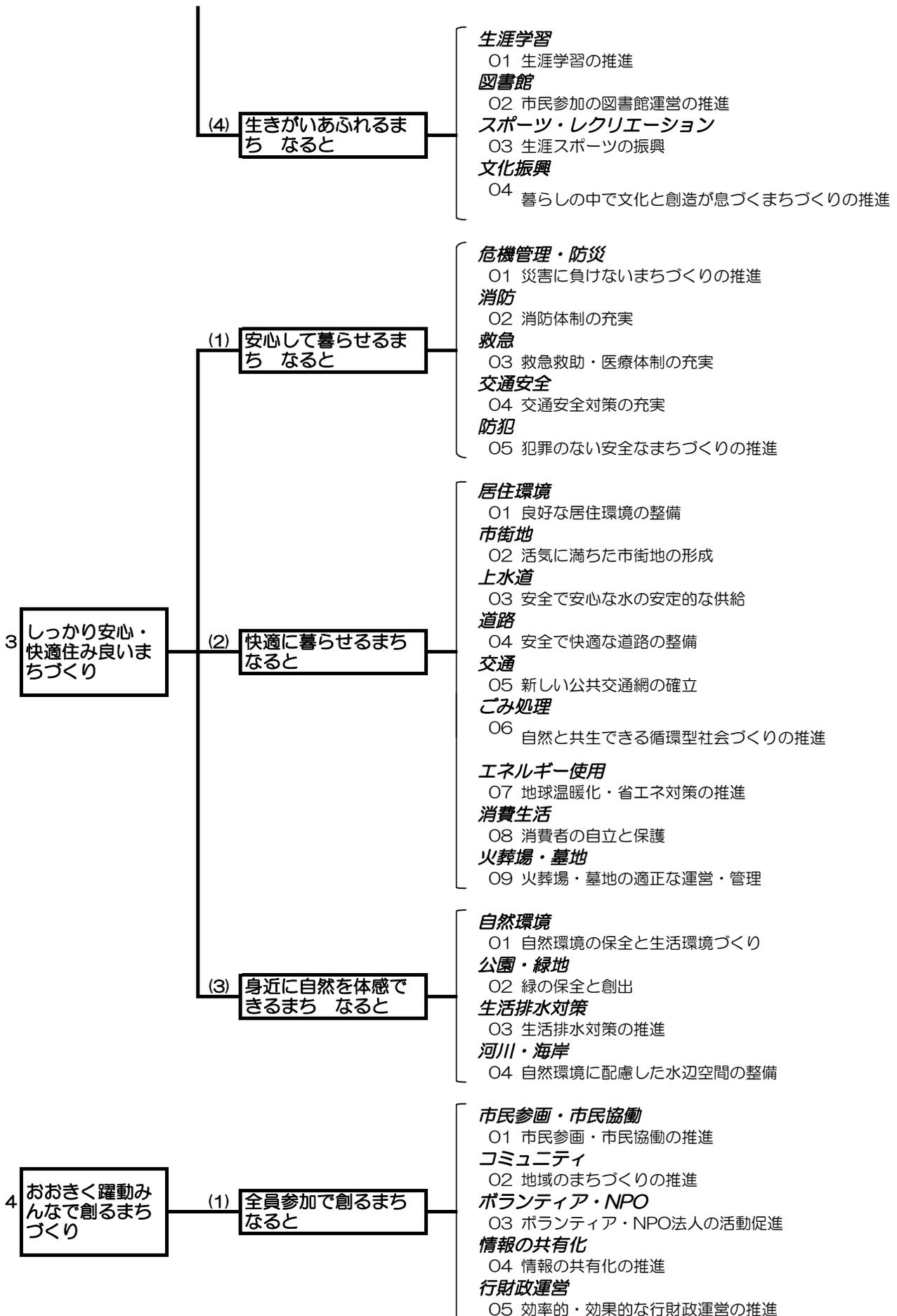
- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成25年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「魅-O-△」等とあるのは、成長戦略に位置付けられている事業を表す。
- (3) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
  - ①平成25年度当初予算額
  - ②「-」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど
- (4) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおりできなかった理由を記入する。

## II 総合計画体系図

【将来都市像】

# 結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門





### Ⅲ 成長戦略

#### 戦略1 だれにも知ってもらえる 魅力づくり ～交流の輪が広がるまち になると～

魅

- 1 「鳴門ブランド」力の強化
  - ① 鳴門ブランドづくり
  - ② 地場産業の育成・振興
  - ③ 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
  - ④ 農業の高度化
  - ⑤ 観光ブランドづくり
  - ⑥ 外国人観光客の誘客促進
  - ⑦ 文化財の保護と活用
  - ⑧ 公園の整備
  - ⑨ 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進
  - ⑩ 景観に配慮したまちづくりの推進
  - ⑪ 「鳴門ブランド」の情報発信強化
- 2 市民との協働によるにぎわいと交流の創出
  - ① にぎわいと交流の創出
  - ② 国際・国内交流の推進
  - ③ 市民参加型イベントの開催（観光、スポーツ、文化、交流など）

#### 戦略2 だれもが住み続けたい まちづくり ～だれもが元気になるまち になると～

住

- 1 住み心地の良いまちづくり
  - ① 危機管理・防災体制の強化
  - ② 消防・救急体制の充実
  - ③ 公共交通機関の確保と整備
  - ④ 循環型社会への取り組み
  - ⑤ 地球温暖化・省エネ対策の推進
  - ⑥ 道路網の整備
  - ⑦ 公共下水道事業の推進と水洗化率の向上
  - ⑧ 合併処理浄化槽の普及促進
  - ⑨ 住宅ストックの有効活用
  - ⑩ 安心・快適な給水の確保
  - ⑪ 商店街等の基盤強化
- 2 元気で健康に暮らせるまちづくり
  - ① 次世代育成支援対策行動計画の推進
  - ② 高齢者福祉の推進
  - ③ 障がい者福祉の推進
  - ④ 健康・医療対策の推進
  - ⑤ 介護予防事業の拡充・推進
  - ⑥ 女性子ども支援センター事業の推進
- 3 いきいきと働くことができるまちづくり
  - ① 地場産業の育成・振興
  - ② 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
  - ③ 農業の高度化
  - ④ 企業誘致の推進
  - ⑤ 就業機会の拡大
  - ⑥ 労働力の確保

#### 戦略3 だれもが輝く 人づくり ～一人ひとりが主役のまち になると～

人

- 1 鳴門のまちを担う人づくり
  - ① 教育行政の充実
  - ② 幼稚園教育活動の充実
  - ③ 義務教育の充実
  - ④ 校種間連携の充実
  - ⑤ 生涯学習の推進
  - ⑥ スポーツ活動の推進
  - ⑦ まちづくりを支える担い手の育成
- 2 鳴門の人が輝く仕組みづくり
  - ① 市民参画・協働の推進
  - ② 情報の共有化の推進
  - ③ コミュニティ活動の推進
  - ④ ボランティア・NPO法人の活動促進
  - ⑤ コミュニティビジネスの推進
  - ⑥ 男女共同参画社会の実現
  - ⑦ 大学連携の推進
  - ⑧ 行財政改革の推進

## IV 実施計画実績 総括表

(単位：千円)

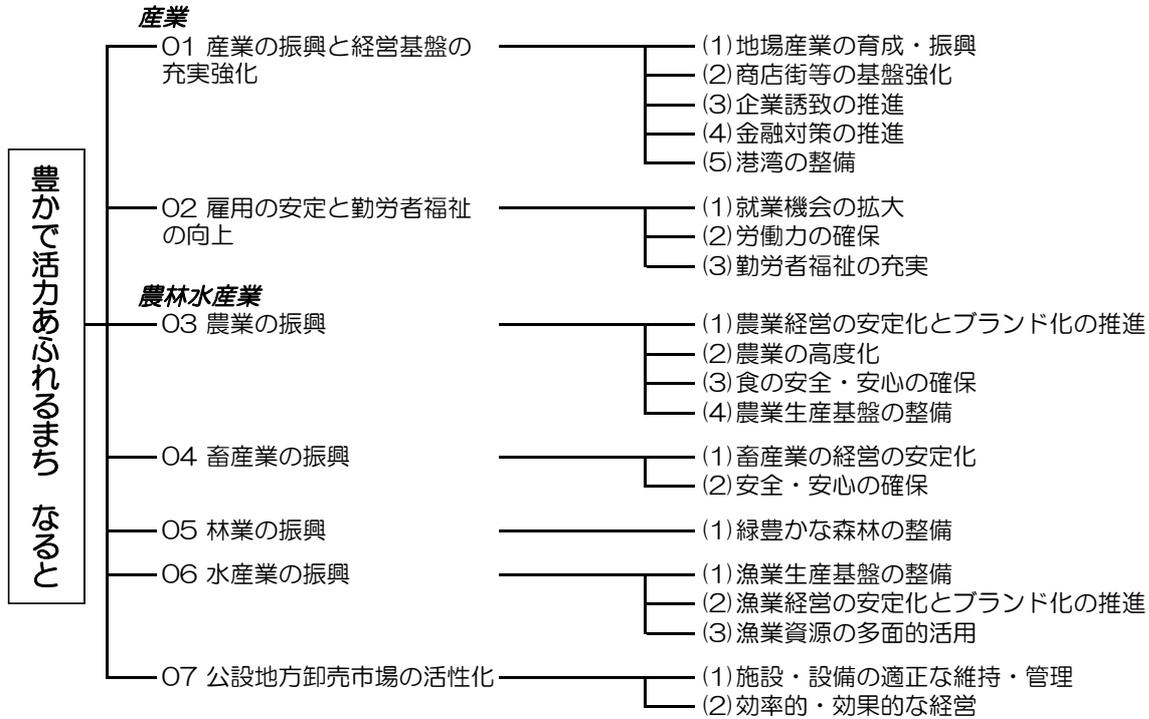
項 目	平成 25年度 事業数	平成24年度から 25年度への繰越	平成25年度事業費			進 捗 状 況					
		繰越決算見込み額	計画額 (当初予算額)	最終事業費 (H24からの 繰越を含む)	決算見込み額 (H26への 繰越を除く)	前倒し 実施	計 画 どおり	未達成	未着手	完了	終了
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	28	0	118,838	106,760	106,506	0	28	0	0	0	0
(1) 豊かで活力あふれるまち なると	13	0	59,916	52,487	52,233	0	13	0	0	0	0
(2) 伝えたい 魅力あふれるまち なると	15	0	58,922	54,273	54,273	0	15	0	0	0	0
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	59	925,968	1,292,622	2,466,053	1,923,006	0	54	5	0	0	0
(1) ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	25	0	366,993	314,278	314,278	0	23	2	0	0	0
(2) 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	8	0	235,022	234,621	127,824	0	7	1	0	0	0
(3) たくましく生きる力を育むまち なると	16	925,968	644,678	1,872,236	1,435,986	0	14	2	0	0	0
(4) 生きがいあふれるまち なると	10	0	45,929	44,918	44,918	0	10	0	0	0	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	39	972,759	1,203,702	2,299,567	1,663,439	1	25	12	0	1	0
(1) 安心して暮らせるまち なると	15	460,988	325,353	813,188	598,831	0	9	6	0	0	0
(2) 快適に暮らせるまち なると	17	248,375	392,225	765,677	585,136	1	12	3	0	1	0
(3) 身近に自然を体感できるまち なると	7	263,396	486,124	720,702	479,472	0	4	3	0	0	0
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	20	0	47,798	45,415	45,415	0	20	0	0	0	0
(1) 全員参加で創るまち なると	20	0	47,798	45,415	45,415	0	20	0	0	0	0
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	28	0	118,838	106,760	106,506	0	28	0	0	0	0
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	59	925,968	1,292,622	2,466,053	1,923,006	0	54	5	0	0	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	39	972,759	1,203,702	2,299,567	1,663,439	1	25	12	0	1	0
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	20	0	47,798	45,415	45,415	0	20	0	0	0	0
合 計	146	1,898,727	2,662,960	4,917,795	3,738,366	1	127	17	0	1	0

平成26年度への繰越額（総額：1,179,429千円）

## V 実施計画実績

### 第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり 第1節 豊かで活力あふれるまち なんと

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成・振興】

(単位：千円)

No.83	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	<b>魅-1-②</b> <b>住-3-②</b> 地域経済活性化推進事業 (エコノミックガーデニング)	地元中小企業が活躍できる環境を行政・経済団体・経営者など様々な機関や人が連携して創出する政策である「エコノミックガーデニング」を実施し、企業の成長・発展を支援し、雇用の創出や税収の増加を図る。	6,269	
担当課 商工政策課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	「中小企業人材育成・企業力強化支援事業」を実施し、専門家派遣やセミナー受講に対する費用を助成した。 企業のニーズを把握するため、企業訪問を継続するとともに、企業間のネットワーク構築に向け、経営者ネットワーク会議を開催し、共同事業（ギフトセット）について検討を行った。3月には、産・学・公・民・金の連携による中小企業支援ネットワーク会議を発足した。		3,886	

No.98	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	農漁業6次産業化推進事業 魅-1-② 魅-1-④	6次産業化サポートセンター（徳島県商工会連合会）等関係機関と連携し、農漁業の6次産業化や農商工連携への取り組みを進め、生産者の所得確保と付加価値の拡大や新ビジネスの創出による産業の高度化を図る。	1,100	
担当課 農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		ブランド化の推進や付加価値の創出に向けて、生産者、事業者、観光関係者合同によるトップセールスを実施した。 また、市内においての直売等の推進のほか、事業者と生産団体の結びつきの支援や特区制度の活用を通じて、新たな商品開発による産業の底上げに努めた。 関係機関との連携のもと、生産者等の要望について調査を行い、JA里浦女性部が取り組む甘藷加工への支援を行った。	732	

No.84	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	地場産品振興対策事業	国の伝統的工芸品である大谷焼の技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を推進し、市内外飲食業者の大谷焼食器導入経費を助成する等、各種支援を継続することにより振興を図る。その他本市が誇る地場産品を各種キャンペーン等で一体的にPRする。	3,371 最終事業費 (2,899)	うちH26への繰越分『254千円』
担当課 商工政策課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「大谷焼の里スプリングフェスタ」「窯まつり」を実施したほか、県外での出店を支援した。また、大谷焼きの一層の普及に向けて、市内外の飲食業者が客に提供する器などに大谷焼を利用する際に、購入費の一部を助成した。その他の地場産品についても、県人会などに出品し、PRを図った。	2,645	

【O1 産業の振興と経営基盤の充実強化－(3) 企業誘致の推進】

(単位：千円)

No.85	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	企業誘致推進事業 住-3-④ 住-3-⑥	工場立地法における緑地面積率の緩和等、企業立地の優遇措置を活用し、県内外の優良企業を「なるとソフトノミックスパーク」などへ誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上等を図り、活力あるまちづくりを推進する。	393	
担当課 農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「なるとソフトノミックスパーク」に2企業が立地し、全区画の分譲が完了した。 工場立地法の緑地率の緩和を図るため、4月1日に鳴門市工場立地法地域準則条例を施行したほか、市内の遊休資産について情報交換を行うため、金融機関と協定を締結した。	167	

## 【O2 雇用の安定と勤労者福祉の向上－(1)就業機会の拡大】

(単位：千円)

No.86	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-3-⑤ 住-3-⑥ 鳴門市合同就職面接会開催事業	昨今の厳しい雇用の現状を鑑み、人材を求める企業と求職者のマッチングを促進することで、地場産業の振興に寄与する。	347	
担当課：商工政策課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	大学・高校の新卒者及び一般求職者を対象に合同就職面接会を開催した。参加企業は20社、参加者は53人であり、3人の就職につながった。	294	

## 【O3 農業の振興－(1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.99	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-③ ブランド産地推進事業(農業)	鳴門ブランドの堅持と更なる浸透を図るため、鳴門市ブランド戦略の基本方針や振興計画等を定めた「鳴門ブランド戦略計画書」に基づき、農協・関係機関等と連携しながら生産・流通・販売振興に継続的に取り組み、各品目ごとに生産者の所得を確保していくことで、本市農産物の総合ブランド化を図る。	1,930	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	農協等の関係機関と連携して農水産物のPRなどを行った。市内の産直、ブランド化イベント(鳴門らっきよの花祭り・鳴門ウチノ海新鮮市など)の開催を支援した。 また、産地に被害を及ぼしている外来生物対策を実施した。	1,508	

No.100	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-⑦ 農業担い手育成対策事業	認定農業者及び農業生産法人等の担い手の育成・確保による農業・農村の活性化と農地の効率的利用促進、耕作放棄地の解消を目指し、引き継ぎ、経営改善計画の作成指導や優良農地の担い手への利用促進と農業の高度化を進める。また、農業生産法人等の多様な形態による農業の担い手の確保を目指し、支援内容を含めた説明や情報の提供を行う。	—	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	認定農業者や農業生産法人などの担い手の育成・確保に努め、効率的かつ安定的な農業構造の確立を図った。また、経営改善計画の作成指導などを実施し、営農意欲の高い農業者への支援を行った。	—	

No.101	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-⑦ 農業担い手育成対策事業 (新規就農者養成塾)	本市で就農希望若しくは農業に興味のある人・法人等に対して広く就農機会や農地を紹介するとともに、国の補助制度を活用した新規就農者への支援等に取り組み、多様な農業生産形態による本市農業の担い手を育成・確保する。	31,500	
担当課 農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		関係機関と連携して研修を実施したほか、耕作農地の紹介やあっせん、農業委員会との連携による就農相談など、新規就農者養成活動を行った。 また、国の新規就農総合支援事業を活用して、新規就農計画を申請した23人に給付金による助成を行った。	28,500	

## 【O3 農業の振興－(2) 農業の高度化】

(単位：千円)

No.102	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-③ 人-1-① 地産地消推進事業	新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を生産者自らが販売する場所や環境の整備を図るとともに、食育の一環として地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進する。	300	
担当課 農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を販売する鳴門ウチノ海新鮮市などに対する開催支援に取り組み、地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進した。	231	

## 【O3 農業の振興－(4) 農業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.103	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	農地・水保管理支払交付金事業	地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効果の高い共同活動と、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に実施する。	6,164	
担当課 農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		農業者・地域住民が一体となった各地域における15団体の活動組織において、水路浚渫、遊休地の草刈りや景観保全等の共同活動が実施された。	6,147	

## 【O5 林業の振興－(1)緑豊かな森林の整備】

(単位：千円)

No.104	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	鳥獣被害対策事業	市内全域で、野生鳥獣による農作物への被害が大きいため、引き続き捕獲檻および侵入防止用防護柵の設置を進め、農作物への被害防止と野生生物との棲み分け・共存を図る。	2,289	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	イノシシの侵入防止のため、北灘町折野地区に防護柵を設置した。また、有害鳥獣駆除対策協議会へ委託し、捕獲檻監視及び有害鳥獣捕獲に努めた。	1,917	

## 【O6 水産業の振興－(1)漁業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.105	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	徳島県海面環境保全推進事業（掃海事業）	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、漁場の環境保全に努める為、小型底曳網漁船を使用して堆積物を引き上げ、可燃物は焼却処理、不燃物は廃棄物処理業者に引き渡し処理する。	2,760	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島県北部底曳網協会所属の小型底曳網船により、播磨灘沖において沈降している堆積物の除去を行い、適切に処理した。	2,514	

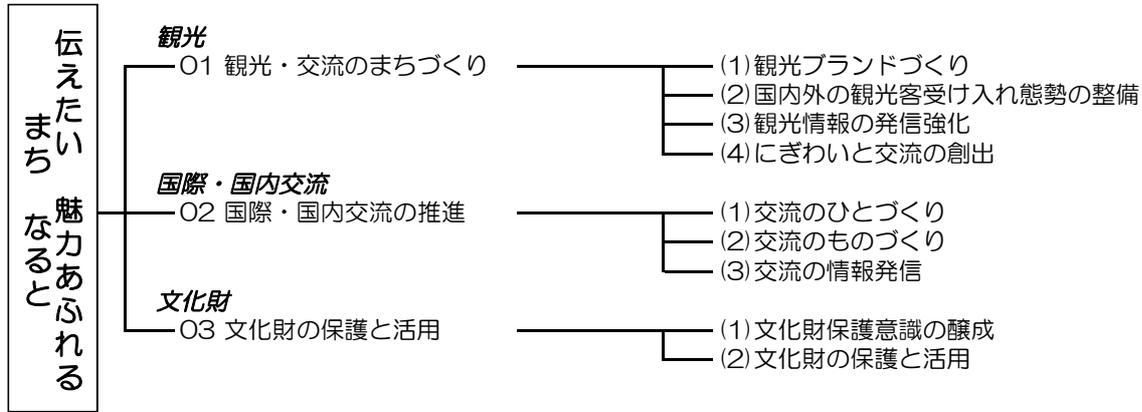
## 【O6 水産業の振興－(2)漁業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.106	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	ブランド産地推進事業（水産）	本市の特産物である「鳴門鯛」「鳴門わかめ」等の水産物の販売を促進するため、産直市や料理教室の開催及び県内外でのキャンペーン活動等を実施することで、販路の拡大を図り、本市の基幹産業である水産業を振興させ、漁業経営の安定を図る。	3,493	
担当課：農林水産課			最終事業費 (3,692)	
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	本市水産物の消費促進及び販路拡大のため、「旬の魚の捌き方教室」や「鳴門わかめの料理教室」など、県内外でのPR活動を実施した。 また、本市の特産品である鮮魚や農産物・加工品などを販売する農水産物フェアとうすトラ市を開催した。	3,692	

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり  
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 観光・交流のまちづくり—(1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.88	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	広域エリアからの更なる誘客を図るため、鳴門海峡の世界遺産への登録を目指す取り組みの検討や、世界遺産化を目指している市内観光地を巡るツアーの実施や旅行商品の造成など、市内各観光地のブランド化を推進する。	800	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	大阪～徳島間を走る高速バスへのラッピングや、鳴門海峡と四国霊場八十八ヶ所を回る旅行商品の造成により、市内観光地のPRを行った。 また、本市と南あわじ市の行政、観光協会、商工会議所などで組織する交流会を立ち上げ、統一のポスター・ロゴマークを作成したほか、イベントの連携開催により、相互の誘客促進を図った。		505	

No.89	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である鳴門市阿波おどり・納涼花火大会について、「鳴門観光大使」との連携やアニメとのタイアップなどにより、魅力を高め、県外からの観光客増を目指す。	14,630	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	ボートレース鳴門とのタイアップによるPRイベントの実施、タレント招聘をはじめ、アニメ「NARUTO」とのコラボレーションによるポスター制作、声優トークショー、スタンプラリーなどを実施し、阿波おどり期間中には83,000人の来場者で盛り上がった。 納涼花火大会では、95,000人にご来場いただき、「メッセージ花火」を行うとともに、有料観覧席を設け、好評を博した。		14,623	

No.90	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 周遊モデルルート開発事業	魅力ある観光モデルルートの企画策定により、訪れる人が快適に本市で過ごせるよう滞在型観光を促進し、交流人口の増大を図る。	—	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	観光客の受け入れ体制などについて、市うずしお観光協会を中心として、体験型観光事業者の意見交換会を実施した。 また、本市の体験型観光商品を旅行代理店のツアープランに組み込んでもらえるようセールスを行うとともに、市うずしお観光協会のホームページをリニューアルし、体験型プログラムをわかりやすく紹介するなど、情報発信力を高めた。		—	

No.91	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
新	魅-1-⑤ 「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	週末や祝日など、年間を通して淡路SAで観光パンフ配布キャンペーンを実施するとともに、「鳴ちゆるうどん割引券付きチラシ」を配布することにより、本市への誘引を図り、本市が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行う。	1,512	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	4月には市長トップセールスにより、淡路サービスエリアで、割引券付きチラシや観光パンフレットを配布するとともに、鳴ちゆるうどんを振る舞った。 5月から8月の土日祝日には、淡路サービスエリアで割引券付きチラシと観光パンフレットを、9月から3月は「渦の道」「エディ」で割引券付きチラシを配布し、年間を通してキャンペーンを実施した。		394	

## 【O1 観光・交流のまちづくり—(2)国内外の観光客受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-⑦ 観光ボランティアガイド育成事業	観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なんと観光ボランティアガイド」を育成し、観光案内の要望に対応できる受入態勢の整備を図る。	300	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	観光ボランティアガイド養成講座を実施した。市内中心部に、新聞折り込みで募集チラシを配布するなど、受講生の増加に向けてPRの強化を図った。		300	

No.93	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑤	市観光振興の基幹となる観光協会の組織力強化の支援を行い、観光資源の育成や宣伝、誘客につながるイベントの実施など、観光入込客数の増、観光客の利便性向上を図る。	18,000	
	観光推進体制強化事業 (観光協会の組織力強化)			
	担当課 観光振興課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	うずしお観光協会において、地場産業振興センターの業務を継承し、観光振興と地場産品の販売・普及を連携させたほか、「地域限定旅行業」を取得し、本市と隣接する市町を含む旅行商品の取り扱いを開始した。 観光協会のホームページをリニューアルし、「渦潮」見頃時間帯や市内宿泊施設の空き情報の提供を始めた。		18,000	

## 【O1 観光・交流のまちづくり－(3) 観光情報の発信強化】

(単位：千円)

No.94	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	新 魅-1-⑤	ターゲットを関西圏に絞り、「日々の視覚」に訴え、観光・鳴門をPRする様々なセールスプロモーションを実施する。「ロケ誘致事業」「店舗広告事業」「走る広告塔事業」「交通広告事業」の4つの柱でプロモーションを展開し、「鳴門」の露出を大幅に増やすことにより、観光客の誘致を図る。	11,759	
	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業			
	担当課 観光振興課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徳島～関西圏を走る高速バスに観光資源などをラッピングするとともに、テレビ番組のロケを誘致した。関西圏の主要郵便局や交通拠点に観光ポスターやパンフレットなどを掲示し、関西圏をターゲットとして、本市への誘客を図った。		8,571	

## 【O1 観光・交流のまちづくり－(4) にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.95	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	瀬戸内四都市広域観光推進事業	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	1,035	
	担当課 観光振興課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	台北国際旅行博での四都市ブースの出店や、台湾のケーブルテレビで四都市を紹介する旅行番組を制作、放映するなど、台湾をターゲットとしたインバウンド促進事業を実施した。 高速道路の全国均一料金制度の導入を見据え、高速道路サービスエリアに四都市パンフレットを掲出した。		718	

No.96	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-2-③ コンベンション誘致支援事業	市内または県内で開催される会議やスポーツ大会等のコンベンション誘致について、制度の見直しを通じて新規開拓に努めながら、市内宿泊を行うものを対象として開催支援助成金を交付し、市内への流入人口増及び地域経済の活性化を促進する。	950	
担当課 観光振興課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		要綱改正後の初年度であったことから、例年どおり継続大会への助成を行った。 より効果的なコンベンション誘致のために継続大会に対して隔年での助成とした前年度の要綱改正について、申請者に周知を図った。	710	

No.97	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-2-① 「頑張れ！ヴォルティス」 なんと観光ブランド化・ ホームタウン連携事業	徳島ヴォルティスやサポーターと連携しながら、ホームゲームでのイベントなどを実施し、市民の応援の気運を盛り上げ、スポーツを通じた新たな交流とにぎわいを創出する。	309 最終事業費 (2,735)	
担当課 ヴォルティス支援室				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		鳴門市民デーや四国ダービーで市民と協働したイベントを実施し、ホームゲームを盛り上げたほか、アウェイゲームを活用して観光のPRを行った。 また、徳島ヴォルティスのJ1昇格を契機とし、徳島県と連携して、ホームゲームの渋滞対策などサポーターの受け入れ体制を整備したほか、路面シールや案内看板、のぼりなどを設置し、ヴォルティスロードを再構築するとともに、案内マップを作成した。	2,735	

## 【O2 国際・国内交流の推進－(1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

No.28	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑥ 魅-2-② 国際・国内交流推進事業	海外の姉妹都市や友好都市等及び国内の親善都市との交流事業を推進する。ドイツ・リュネブルク市への親善使節団派遣に、青少年の国際理解の向上を図り、人材育成につなげるため、青少年派遣を加える。	3,031	
担当課 文化交流推進課・観光振興課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		第20回鳴門市姉妹都市親善使節団(36名)をリュネブルク市に派遣した。青少年参加者は、ホームステイや現地学校の授業参加するなど、これまでにない青少年交流が図られた。一般参加者も、ホームビジットなどを通して交流を深めた。	2,299	

## 【O3 文化財の保護と活用－(2)文化財の保護と活用】

(単位：千円)

No.131	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 福永家住宅・塩田保存活用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残す福永家住宅の保存活用を進めるための手法を検討しながら、公有化した建物・塩田の修復と公開活用を行う。また福永家住宅への浸水被害防止のため、排水対策に関する検討を行う。	2,398 最終事業費 (4,349)	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		住宅南側水路の排水対策工事を実施するため、事業費確保の方策や設置方法・手続きなどについて、市および県の関係課と協議を行った。また、財源確保に向けての検討や地元関係者との協議を行った。 保存活用検討委員会を開催し、保存活用計画策定に向けた検討を行った。	4,349	

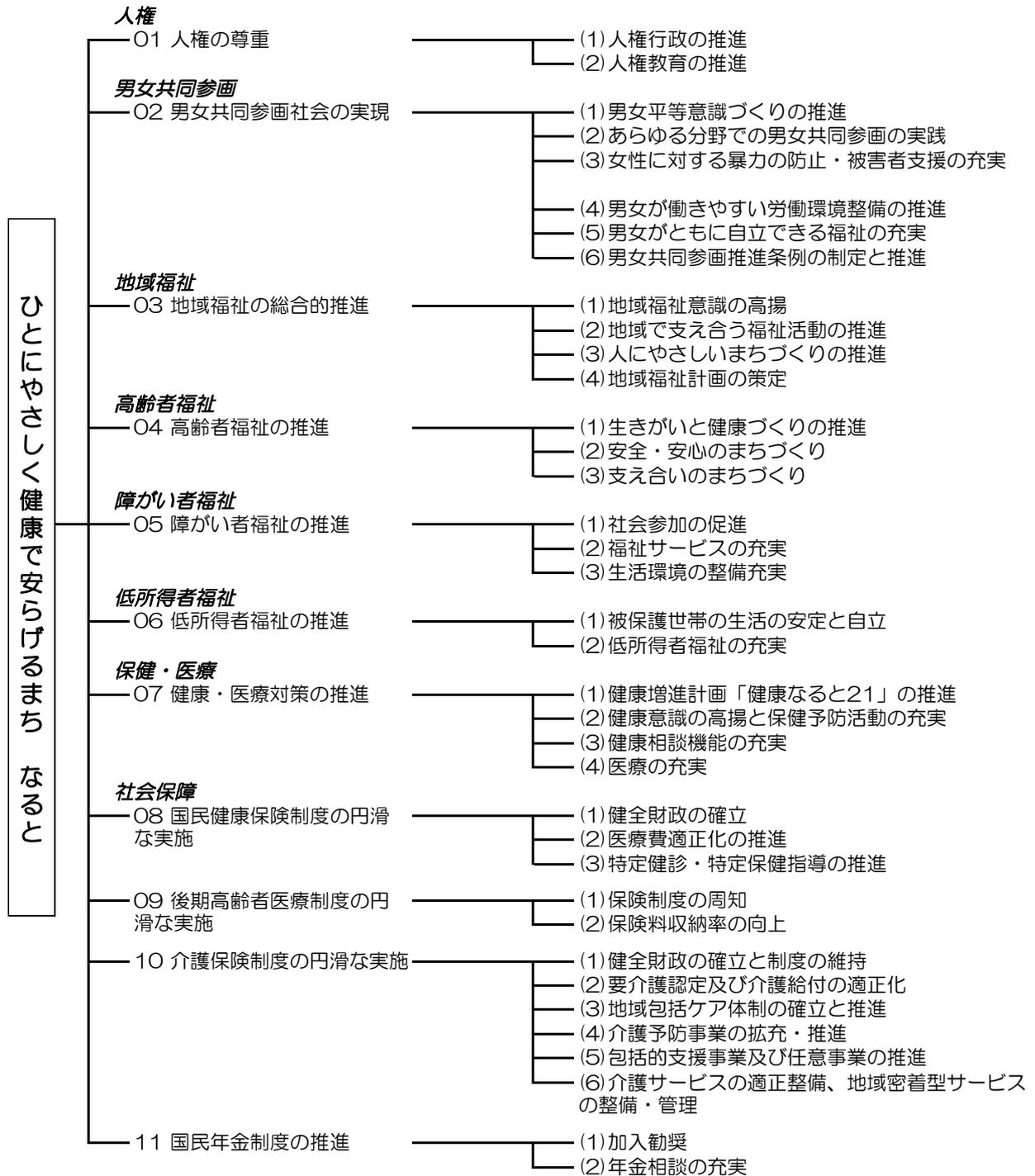
No.132	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 鳴門板野古墳群整備活用事業	阿波の国を代表する古墳時代前期を中心とする墳墓である大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓の4件・9基を一括して国指定史跡化し、保存活用を進める。	198	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		平成26年度の国指定史跡化の申請に向けて、指定申請に必要な土地所有者の同意取得作業の実施と申請書の提出に向けた事務作業を行った。	198	

No.133	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 板東俘虜収容所整備活用事業	ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指す。史跡指定後には現存する当時の兵舎の移築や建物の復元を行い、全国で唯一残る第一次世界大戦時の外国人俘虜収容所を、観光・生涯学習の拠点として整備する。	4,000	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		現地立会等境界確認を行うための基礎資料となる図面の作成を業務委託により行った。	871	

No.141	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	市域内出土収集文化財活用事業	市内で生産・使用された民俗資料及び埋蔵文化財出土資料について、広く一般に公開し活用していく施設の設置が強く要望されている。市所有の休館物件等を展示・収蔵施設として活用できるかどうか調査し、活用方法を検討する。	—	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	成人学級で行われる歴史学習会で出土遺物の展示・解説を行った。また、鳴門教育大学で行われる考古学講座や徳島市立考古資料館で行われる特別展に出土遺物の貸出を行った。		—	

第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり  
 第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なるこ

【政策】 ————— 【施策】 ————— 【基本事業】



## 【O1 人権の尊重－(1)人権行政の推進】

(単位：千円)

No.55	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人権啓発推進事業	「人権」や「男女共生」に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうとともに男女共同参画社会の実現に向け、セミナーの開催や人権の花運動を実施する。	310	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権問題、男女共同参画に関する計4回のセミナーを開催した。6月と12月には、自殺予防対策事業との連携により、若年層の集客を図った。 人権の花運動については、苗の配布数を増加し、規模を拡大した。	277	
No.57	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人権文化祭開催事業	人権文化祭を開催し、保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進する	893	
担当課		人権福祉センター		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第40回人権文化祭を開催した。地元NPO法人や社会福祉法人からの作品展示を継続し、展示数の維持と内容充実に努めた。市内小学校の展示に加え、人権セミナー開催時や他課のイベント開催時にも移動展示を行った。 来場者数は、8,943人であった。	627	
No.135	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人権地域フォーラム開催事業	「ひとごと」から「わがこと」へをキーワードに、一人ひとりの人権意識の高揚を図る人権地域フォーラムを開催する。	287	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	地域に根ざした人権啓発の在り方を共に学び共に考えるため、パネルディスカッション形式で人権問題研修会を実施した。 日時 平成25年8月9日(金) 13:30～16:30 場所 うずしお会館 参加者 252人	251	

No.136	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	ヒューマンライツメッセージなると開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、小・中・高・大学生による人権作文の発表や、特別支援学級児童・生徒の作品展及び人権問題講演会を開催する。	210	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	小・中・高・大学生による人権問題に関する意見発表や講師を招いての講演会を開催した。人権文化祭および全国人権・同和教育研究大会で展示したパネルを展示し、人権問題の啓発に努めた。 日時 平成25年11月28日(木) 場所 うずしお会館 参加者 148人	164	

【O1 人権の尊重-(2)人権教育の推進】

(単位：千円)

No.137	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人権教育研究大会開催事業	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する研究大会を開催する。	525	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門中学校校区の幼・小・中と保育所で開催した。人権問題の解決を目指して、研究大会において就学前・学校・社会教育の関係者が、あらゆる人権課題を研究・討議した。各会場で公開授業・保育が行われ、その後分科会に分かれて研究討議を行なった。	482	

No.138	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	鳴門市人権教育推進協議会支援事業	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を行う。	1,622	
			最終事業費 (1,911)	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権問題研修会の開催及び街頭啓発等を実施した。また企業部会及び地区人権教育推進協議会における研修会や文化祭開催など各種行事の開催支援を行い、市民の人権意識の啓発を促進した。	1,911	

【O2 男女共同参画社会の実現－(3)女性に対する暴力の防止・被害者支援の充実】

(単位：千円)

No.56	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-2-⑥ 人-2-⑥ 女性子ども支援事業	「鳴門パートナーシッププランⅡステージ」に基づき、鳴門市女性子ども支援センター「ばあとなー」を中心に、近隣自治体と連携を深めつつ、DVや児童虐待の救済支援と防止及び性同一性障がいに対する相談業務を行う。また「男女共同参画推進条例（仮称）」の制定を行い、男女共同参画社会の実現を目指す。	7,529  最終事業費 (9,555)	
担当課		人権推進課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	<p>関係機関と連携を密にし、DV被害者のサポートをよりスムーズにできるよう、より効果的な体制づくりを進め、また近隣自治体へDV支援業務の連携・推進を働きかけた。</p> <p>男女共同参画推進条例の制定に向けて、条例中間素案についてパブリックコメントを実施した。</p> <p>子どもたちの健全な成長・発達を見守る男性を養成するため、「イクメン」養成・活動強化事業を実施した。</p>		9,555	「男女共同参画推進条例」は計画では平成24年度中の制定を予定していたが、条例の策定にあたり、条例に盛り込むべき内容が多くなり、審議会やワークショップで審議・検討する時間を要することとなったため、条例制定まで至らなかった。

【O4 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】

(単位：千円)

No.50	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	老人クラブ活性化促進事業	鳴門市老人クラブの育成を通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図るために運営費を助成する。	3,082	
担当課		長寿介護課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>老人クラブ連合会へ補助金を交付し、介護予防・友愛活動に対する支援を行った。県老連で研修を受けた介護予防リーダーを活用し、セーフティーウォークラリー・体力測定などの運営に積極的に支援を行った。</p> <p>「ひとり暮らし高齢者連絡カード」を活用し、友愛訪問員活動と地域包括支援センターとの連携を促進した。</p> <p>地域ケア会議への参加を呼びかけ、老人クラブと関係機関との連携の促進を図った。</p>		3,082	

No.51	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	高齢者無料バス優待事業	市内のバス路線について、高齢者の移動手段を確保するため、バスの無料優待券を交付する。市内バス路線の全線において優待券を適用する。	7,000	
担当課		長寿介護課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>高齢者の移動手段を確保するため、優待券の適用範囲を市内バス路線の全線に拡大した。</p> <p>7月と10月に調査を行い、利用状況の把握に努めるとともに、事業者との協議のうえ、負担金の単価設定を変更した。</p>		4,819	

【05 障がい者福祉の推進－(1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	地域生活支援事業	在宅者を対象とし、地域の相談支援体制やネットワークの構築、障がい者相談支援事業や意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業などを実施し、障がい者のサポートを行う。	58,643	
担当課 社会福祉課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	必須事業として、相談支援事業、意志疎通支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、日常生活用具給付等事業、成年後見制度利用支援事業を、任意事業として声の広報制作、手話奉仕員養成講座、障がい者スポーツ・レクリエーション大会、福祉ホーム費助成等の事業を実施した。	55,520	

【05 障がい者福祉の推進－(3)生活環境の整備充実】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	心身障害者等無料バス優待事業	市内のバス路線について、障がい者の移動手段を確保するため、バスの無料優待券を交付する。市内バス路線の全線において優待券を適用する。	600 最終事業費 (828)	
担当課 社会福祉課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成25年4月から、鳴門市営バスが廃止となり、徳島バス株式会社に委譲された。障がい者の移動手段の確保のため、市内のバス路線における無料優待券を交付した。	828	

【07 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21」の推進】

(単位：千円)

No.38	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	健康なると21推進事業	健康増進計画「健康なると21(第二次)」に基づき、肥満予防やたばこ対策等の推進のため、市民参加型のワークショップを開催するなど、協働して計画推進の取り組みを進める。また、健康相談の場となるお元気SUNROOMの利用促進に努める。	458	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成24年度に策定した「健康なると21(第二次)」計画に基づき、ワークショップを開催するなど、計画推進に向けた取り組み方法について検討を行った。 お元気SUNROOMの利用促進に努めた。	411	

No.39	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-2-④ 食生活改善事業	市民の目線でボランティアとして、健康づくりの普及啓発活動をする食生活改善推進員（ヘルスマイト）の養成及び育成支援を行い、協働で市民の健康づくりや食生活改善、食育の推進を図る。	122	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	地産地消をテーマとした食のワークショップでは、「れんこん」をテーマとした体験学習を実施した。食生活改善推進員（ヘルスマイト）の育成講座を開催し、レベルアップを図った。	122	

No.40	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	自殺予防対策事業	メンタルヘルスに対する意識の高揚を図るとともに、本人や家族が気軽に相談できる場の提供を行い、適切な治療を勧める。また、自殺に対する正しい知識の普及・啓発を行うことにより、自殺に対する偏見等の解消を目指す。	1,046	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	命の大切さ、人権啓発に関するコンサートのほか、絵本の読み聞かせによる講演会やワークショップを開催し、子育て世代を中心に啓発活動を行った。民生委員や児童委員等を対象とした研修会を開催したほか、担当職員を研修に派遣し、相談窓口の充実に努めた。	955	

【07 健康・医療対策の推進－(2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.41	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	がん検診事業	市民のがん予防に対する意識を高めるとともに、早期発見・早期治療を推進することにより、各種がんの死亡率を減少させることを目的に、各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん）検診を実施する。胃がん検診については、50歳代を対象に胃内視鏡による検査の助成を実施する等、各種がん検診の充実に努める。	26,976	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	胃がん、肺がん、大腸がんの集団検診を実施するとともに、特定の年齢の者に、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診について、無料クーポン券を送付し、受診勧奨に努めた。 50歳代を対象に胃内視鏡検診を導入したほか、大腸がん検診においては医療機関委託検診を導入し、市民が検診を受けやすい体制を整備した。 商店街とのタイアップのほか、小中学校において保護者へのメッセージカードを送付により、市民への啓発活動を行った。	21,946	

No.42	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	母子保健事業（妊婦一般健康診査事業）	安心して妊娠・出産を迎えることができるよう、妊娠全期間を通じて、14回の妊婦健診の補助を行う。また、里帰り等のため県外出産した場合の妊婦健診費用の払い戻しも実施する。	50,780	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	妊娠初期から適切な時期に健診を受けることができるよう、啓発活動や母子健康手帳交付時に説明を行いながら、14回の健康診査の受診を支援した。また、里帰り等のため県外出産した場合の妊婦健診費用の払い戻しを実施した。	42,447	
No.43	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	子どもの発達支援事業	子どもの健やかな成長・発達を支援するため、「いきいき子育て、すくすく鳴門っ子～就学前の子育て相談室～」を実施する。保護者への啓発を行い、保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り継続的な支援体制の整備を行うとともに、事後フォローについても対応を強化する。	2,478	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	事業実施箇所をすべての市内公立幼稚園に拡大するとともに3名の臨床心理士を確保するなど、事業の充実を図った。 医師や臨床心理士、幼稚園との話し合いにより、効果的な相談体制のあり方や仕組みづくりを検討した。	2,058	
No.44	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
<b>新</b>	妊婦歯科健診事業	低出生体重児や早産の原因の一つである歯周病について、妊婦を対象に歯科健診の受診票を配布して受診勧奨することにより、妊婦の歯周病を予防・治療し、低出生体重児や早産の予防に努める。	438	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	母子健康手帳交付時に健診受診票の配布、啓発を行い、妊婦の歯科健診を実施した。 妊婦中期の安定した時期での受診を促すため、産婦人科医院において周知した。	387	

## 【07 健康・医療対策の推進－(4)医療の充実】

(単位：千円)

No.45	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	救急医療対策事業	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度の維持・存続を図り、併せて徳島県保健医療計画に基づいた東部Ⅱ二次救急医療及び小児救急医療制度への補助事業を実施する。	15,056	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度を継続実施した。また、東部Ⅱ二次救急医療（鳴門病院・兼松病院・稲次整形外科病院・きたじま田岡病院）への補助金を交付した。 コンビ受診を抑制するため、出生届提出時に小児救急ハンドブックを配布したほか、乳児健診案内時にはガイドブックを併せて送付した。	14,272	

No.46	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-2-④ 地域医療を考えるための医療連携強化事業	医療機関と連携して市民向けの実践講座を開催するなど、地域医療が市民により身近なものとして感じてもらえる機会を持つことにより、市民の健康づくりや健康意識の高揚を図る。	146	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門病院との連携のもと、理学療法士による健康教室を開催した。また、地域医療について市民が考える機会として、医師と理学療法士による講演会を開催したほか、医療従事者による健康相談を実施した。	145	

No.47	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	病院ボランティア事業	鳴門市の地域医療の基幹病院である鳴門病院が地域に開かれた病院となり、市民と密接なつながりを持つことができるよう、病院に対する市民参加を積極的に支援する。	—	
担当課 健康づくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門病院との連絡会を開催したほか、広報などなどでボランティアを募集した。平成25年度は、4名がボランティアとして活動した。	—	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(1) 健全財政の確立】

(単位：千円)

No.48	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図るため、口座振替利用の推進や徴収嘱託員による臨戸徴収等を行い、滞納状況の解消に努める。	13,938	
担当課		保険課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徴収嘱託員5人による臨戸徴収を通年で行うとともに、滞納者については、接触機会の確保に努めるなど、状況に即した柔軟な対応を行った。 また悪質滞納者には差押を視野に入れ、個別催告書の発送や職員による訪問を行った。口座振替による納付についても、訪問により啓発に努め、加入推進を図った。 ○平成25年度収納率（国民健康保険） （現年分）94.14% （滞繰分）19.06%	10,849	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(3) 特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.49	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	特定健診・特定保健指導事業	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施し、健診の結果に基づき、特定保健指導を行い、医療費の大きな割合を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	39,024	
担当課		保険課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	特定健診対象者への受診券の送付や、特定保健指導対象者への利用券の送付を行った。また、広報なるとの周知や各種イベントでのポケットティッシュや勸奨チラシの配布、戸別訪問による受診勧奨を行った。 巡回健診バスを利用して特定健診を実施し、受診率の向上に努めた。目標受診率40%に対し、平成25年度の受診率は27.4%であった。	27,160	生活習慣病は重篤な状態にならないと症状が現れないことや、既に生活習慣病等で治療中の者にとって、健診の必要性の理解が得られにくく、目標受診率に達しなかった。

【10 介護保険制度の円滑な実施－(4) 介護予防事業の拡充・推進】

(単位：千円)

No.52	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	地域支援事業（介護予防事業）	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、生活機能の向上や心身機能の改善のための各種介護予防事業を実施するとともに、二次予防事業対象者の把握・介護予防支援に努める。	53,269	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	高齢者の居場所となる「小地域交流サロン」の運営を一般社団法人に委託し、事業を継続実施した。 いきいき・なるとボランティアポイント事業新規登録者の募集・研修を実施し、登録者の増加を図った。 介護予防運動教室「歩いて通えるご近所げんき工房」は、これまでの効果や実績の検証をふまえながら、総合型地域スポーツクラブNICEとの連携により事業を実施した。	41,149	

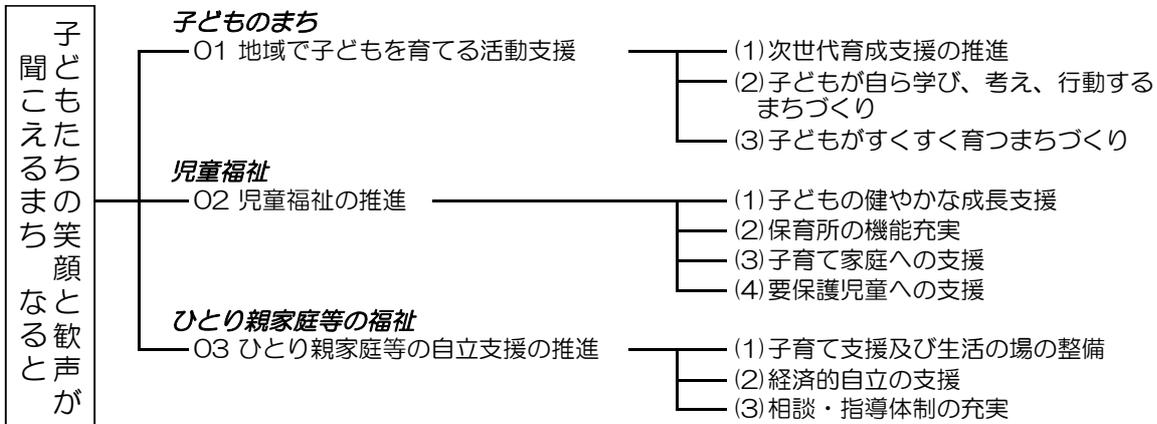
【10 介護保険制度の円滑な実施－(5) 包括的支援事業及び任意事業の推進】

(単位：千円)

No.53	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-2-⑤ 地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）	市内5圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の様々な相談に応じ、地域において自立した生活を継続できるよう支援を行うとともに、家族介護者支援、介護給付費適正化、介護サービスの質の向上などに資する事業を実施する。	82,561	
担当課 長寿介護課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>認知症地域支援推進員を配置するなど、地域包括支援センターの機能強化を図るとともに、成年後見制度の普及・啓発を行った。また、基幹型地域包括支援センターの設置について検討を行った。</p> <p>民生委員協議会などと協議を行いながら、救急医療情報キットの配布及び見守り連絡カードの継続活用を行った。</p> <p>「第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に向け、日常生活圏域二区調査を実施した。</p>		74,861	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり  
 第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 地域で子どもを育てる活動支援－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】 (単位：千円)

No.60	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	子どものまち推進事業	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	493	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	子どもたちの主体的な体験活動を支援するため「第11回子どものまちフェスティバル」を開催した。 市民のつどいは、若年層の自殺予防対策講演会時に、子育て親育て地域支援事業についての講演会を開催した。 また、「再発見子どもバス」事業では、参加者37名が市内の施設等を見学し、体験活動を行った。	382	

No.61	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
<b>新</b>	<b>住-2-①</b> 子ども・子育て支援事業計画策定事業	子どもの教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進める「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育てに関する新しい仕組みを創る。また計画策定のために実施する「子ども・子育て会議」やニーズ調査の結果を踏まえて、公立保育所の今後のあり方や方向性を検討する。	2,150 最終事業費 (8,499)	うちH26年への繰越分『6,480千円』
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、鳴門市児童福祉審議会を設置し、会議を4回開催した。 10月には、子ども・子育て支援の潜在的なニーズを把握するために、小学校3年生までの保護者を対象に子育て支援に関するニーズ調査を実施した。	2,019	

## 【O2 児童福祉の推進－(1)子どもの健やかな成長支援】

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	放課後児童健全育成事業	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に学校の余裕教室や児童館等を活用し、市内14カ所の児童クラブで実施される放課後児童健全育成事業を支援する。	89,565	
	担当課 ともいきいき課		最終事業費 (94,147)	
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	登録人数が70名を超えた木津児童クラブを2ヶ所に分割したことから、市内の児童クラブ数は、15ヶ所になった。 木津児童クラブが10月に第一小学校内へ、撫養児童クラブが12月に撫養小学校内へ移転した。	94,147	

No.63	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-2-① 地域子育て支援拠点事業 (ひろば型)	子育て支援拠点(ひろば型)の委託事業を継続し、子育てに関する情報交換や相談、交流の機会づくりなど、子育て支援施策の拡充を図る。また、乳児を持つ家庭を訪問し、養育状況の把握、助言など、育児不安の解消等を図る「おめでとう赤ちゃん訪問事業」も継続実施する。	8,700	
	担当課 ともいきいき課			
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)として商業施設内において、週5日にここ広場を開催し、子育て家庭の保護者とその子どもが気軽に集い、相互に交流を図る場を提供した。運営はNPO法人「子育て応援団レインボー」に委託した。 「おめでとう赤ちゃん訪問事業」では、4ヵ月末満の乳児の全戸訪問を行った。	8,620	

No.64	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	ブックスタート事業	絵本を通じて親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、4ヵ月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈り親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	235	
	担当課 ともいきいき課			
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	4ヵ月健診時を活用して、市民ボランティア団体などによる絵本の読み聞かせを行った。計12回の開催により、409人に絵本を配布した。	235	

【O2 児童福祉の推進－(2) 保育所の機能充実】

(単位：千円)

No.65	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	子育て支援体制整備事業 (保育所等巡回相談事業)	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がい疑われる乳幼児を、保育所等においてできるだけ早期に発見し、就学年齢までに関係機関の連携による適切かつ継続的な支援を実施する。	736	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		巡回相談を実施する保育所を増やし、計10ヶ所(公立2、私立8)において巡回相談を実施した。医師などの人員確保や保育現場との日程調整など、事業の進め方や方法等の見直しを行った。	686	

No.66	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	次世代育成支援対策施設整備事業	私立保育所の老朽化に伴う施設整備を支援することにより、乳幼児にとって良好な保育環境を提供する。	124,343 最終事業費 (113,252)	うちH26年への繰越分 『100,317千円』
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		矢倉乳児保育園が実施した耐震改修工事、木津さくらんぼ保育園が実施した施設の老朽化による修繕工事に対して、補助金を交付し、施設改善の支援を行った。	12,935	桑島保育所の改築工事(老朽民間社会福祉施設整備)は、平成25年度中に完了する予定であったが、整備計画を一部変更(準耐火施設への設計変更等)したため、工事期間が延長されることとなった。

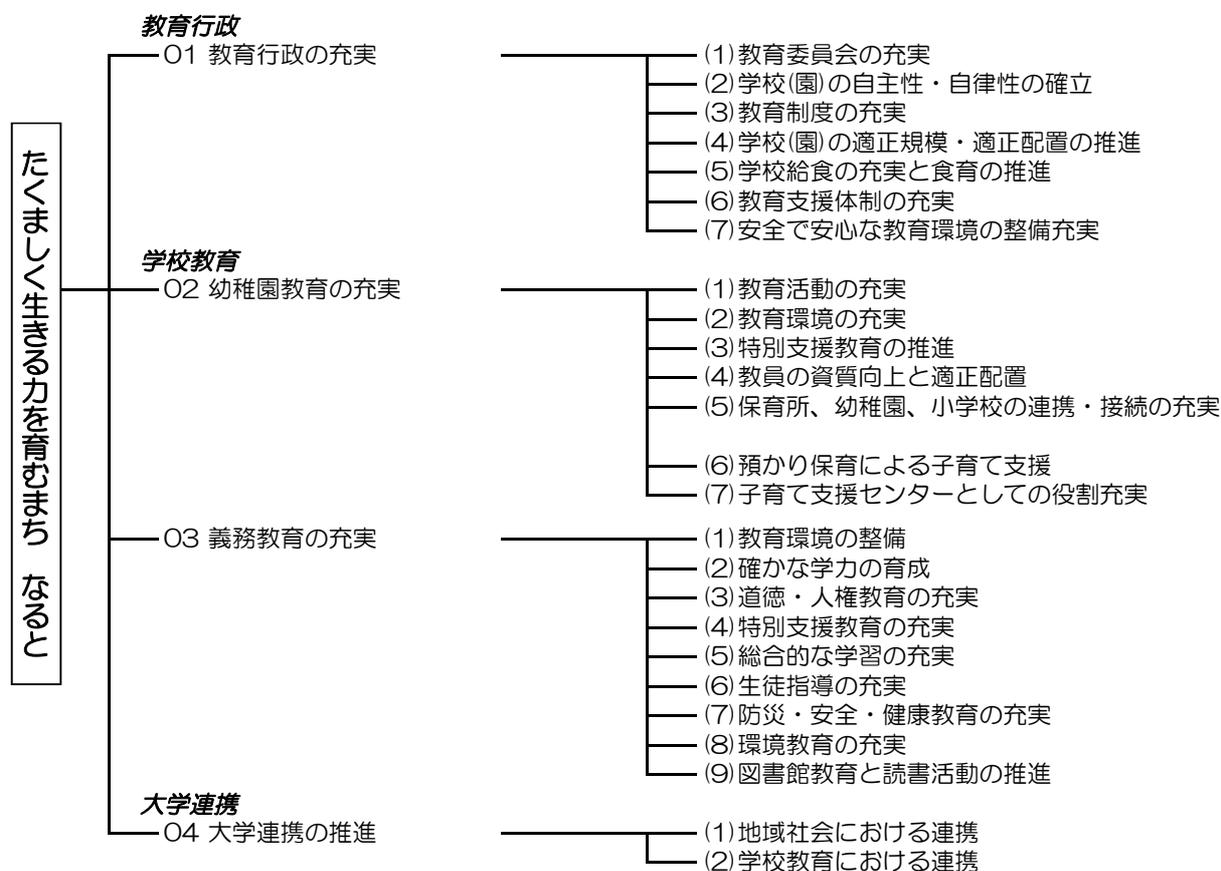
【O2 児童福祉の推進－(3) 子育て家庭への支援】

(単位：千円)

No.67	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	ファミリーサポートセンター事業	市内において「育児の援助をしたい人」と「育児の援助を受けたい人」を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援することで、地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等の環境整備を図る。	8,800	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		広報なるとや市公式ウェブサイトのほか、市内の保育所・幼稚園などでのリーフレットの配布を通じて、広く事業の周知を行い、登録会員数の増加に努めた。また、地域で子育てに関心を持つ人の輪を広げるために、講習会や交流会を開催した。	8,800	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり  
第3節 たくましく生きる力を育むまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 教育行政の充実－(2)学校(園)の自主性・自律性の確立】

(単位：千円)

No.121	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	学校(園)評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、学校評価を実施する。	63	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表するとともに、学校経営の改善に反映した。 4月には、アンケートの集計や評価結果の分析への協力に関して、鳴門教育大学と協定を締結した。	63	

## 【O1 教育行政の充実－(4)学校(園)の適正規模・適正配置の推進】

(単位：千円)

No.122	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	学校づくり計画推進事業	本市の学校(園)の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき教育環境の整備・充実を図る。計画の推進にあたっては、より多くの市民の方々の理解と協力が得られるよう、あらゆる機会を通して周知し、説明する。	2,886 最終事業費 (3,632)	
担当課 学校教育課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	瀬戸中学校・北灘中学校の再編については、円滑な統合に向けて小・中間の交流事業を進めるとともに、両校の関係者で組織する統合準備協議会において統合校に関する様々な事柄を協議、検討し、平成26年度からの開校に向けて準備を進めた。 また、長期計画に位置付けた瀬戸地区と北灘地区の幼稚園・小学校の学校再編について理解を得るため、保護者や地域の方々との意見交換を重ね、将来的な5校統合に向けての取組を開始することとした。	3,632	

## 【O1 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.115	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-① 学校給食のセンター化事業	給食施設の老朽化、衛生管理面など、様々な課題に対応するため、市内全体の学校給食を共同調理方式(センター調理方式)とし、現在自校調理方式の学校や園への配給を目的とした新給食センターの整備を推進する。	32,000 最終事業費 (35,735)	うちH26への繰越分 『19,584千円』
担当課 教育総務課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	建設予定地の事業用地地質調査を実施し、3月に基本設計の策定が完了した。 24年度に実施した住民説明会で要望があった給食センターの進入路や用排水路の整備、旧大津中学校の取り壊し等に関して、庁内検討会を開催し、対応策を検討した。	16,151 うちH24からの繰越分 『4,574』	設計委託業者より最初に提示のあった事業費概算が当初の予定額を大きく超えた金額であったことから、その圧縮に時間を要したため、基本設計の策定が遅れることとなった。

No.116	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	地場産品の活用と食育の推進事業	地産地消の観点から、学校教育の教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め地域の特産物を使った学校給食の推進を図るなど、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	40	
担当課 教育総務課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門産米を使った米飯給食を実施するとともに、給食献立に地域性をもたせるよう給食の献立作成について栄養士や調理員と話し合いながら食育の推進に取り組んだ。 また、各学校の栄養士、調理員を対象とした調理実習を開催し、地場産品を使った鳴門独自の給食献立を作成した。 年間11回(8月を除く毎月19日)に、「なると学校食育の日」を実施し、地産地消及び食育の推進に取り組んだ。	31	

## 【O1 教育行政の充実－(6) 教育支援体制の整備充実】

(単位：千円)

No.130	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-③ 外国語教育推進事業	市内各校における国際理解教育や外国語教育の充実を図るためALT（外国語指導助手）を派遣するとともに、英検受験の奨励やイングリッシュキャンプ等の事業を行い、豊かな国際感覚とコミュニケーション能力をもった「世界にはばたく鳴門の子ども」を育成する。	23,782	
担当課 教育支援室				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	英語能力判定テストや英検受験料補助を実施し、市内中学生の英語力向上と実態把握に努めた。また、英語を使う機会を確保するため、市内幼・小・中学校へのALT派遣はもとより、1泊2日のイングリッシュキャンプ等を開催した。 さらに、先進的な英語教育の研究を進める「研究開発学校」を置くとともに、授業の充実・改善を目指して、教員を対象とした夏季研修会の実施や小学校への外国語活動支援員の配置を行った。		23,342	

## 【O1 教育行政の充実－(7) 安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.117	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 学校施設耐震化推進事業	耐震診断等の結果を踏まえ、平成27年度を目途とした年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事等を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	512,550 最終事業費 (1,733,523)	うちH26への繰越分 『410,358千円』
担当課 教育総務課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	非構造部材を含めた補強設計、補強工事や改築による耐震化等を順次進めた。 【平成25年度実施内容】 耐震診断：幼稚園 13園 補強設計：小学校体育館 14校 中学校体育館 3校 補強工事：小学校校舎 3校 小学校体育館 9校 中学校体育館 3校 改築工事：中学校体育館 1校 改築設計：中学校校舎 1校		1,323,165 うちH24からの繰越分 『919,778』	既存建築物耐震診断等判定委員会の日程が混雑しており、小学校及び中学校体育館の耐震改修設計に係る当該機関の判定を得るのに時間を要したため。

No.118	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	学校における太陽光発電装置推進事業	地球温暖化対策への貢献、CO2の削減、クリーンエネルギー、防災面の観点から、スクールニューディール構想（耐震、エコ、ICT）に基づき、環境教育に資するため太陽光発電装置の整備を進める。	—	
担当課 教育総務課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	耐震化の完了している第二中学校及び第一小学校に太陽光発電設備を設置するため、県補助金「グリーンニューディール基金事業」の活用について検討した。		—	

No.119	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	学校安全施設整備事業	児童・生徒等の安全確保を図るため、門扉やフェンス、外灯の整備、通報装置の更新・設備、遊具等の安全対策を計画的に進める。	10,000	
担当課 教育総務課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		①幼稚園（北灘西、桑島、精華、瀬戸、堀江南、黒崎、板東、明神、成稔） エアコン設置、園庭修繕、遊具・フェンス修繕等 ②小学校（林崎、第一、黒崎、明神、堀江北、北灘東、撫養、大津西、板東） 危険遊具撤去、フェンス修繕等 ③中学校（第一、北灘、瀬戸） エアコン修繕、正門拡張工事等 ④「防犯カメラとセンサーライト」の設置 板東幼稚園、板東小学校	9,341	

No.120	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
新	住-1-①	「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」を策定し、本市の幼児・児童・生徒及び職員の災害発生時の安全確保と一時避難に必要な災害対応備品等を整備する。また学校の防災教育及び防災管理・組織活動の充実と推進を図る。	1,796	うちH26への繰越分 『6,308千円』
鳴門市学校・幼稚園防災対策事業			最終事業費 (9,700)	
担当課 教育総務課・学校教育課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」の策定に向け、鳴門市学校防災推進会議の下部組織である実務者部会を開催し、各校（園）における課題の抽出、検討を進めた。 実務者部会で作成した計画素案について、10月の鳴門市学校防災推進会議で検討・協議し、12月の定例教育委員会において「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」を策定した。 また、幼稚園・小学校・中学校において、トランシーバーなどの機材を購入した。	3,392  うちH24からの繰越分 『1,616』	

## 【O2 幼稚園教育の充実－(2)教育環境の充実】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-②	よりきめ細やかな幼稚園教育の実現を図るため、幼稚園年少組の少人数学級を継続実施するとともに、年長組においても少人数学級（30人学級）を導入・実施する。	1,903	
幼稚園少人数学級推進事業（年長30人学級の推進）			最終事業費 (3,805)	
担当課 学校教育課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		よりきめ細かな幼稚園教育の実現を図るため、年少組に加えて、年長組においても桑島幼稚園、成稔幼稚園において、少人数学級（30人学級）を導入した。	3,805	

## 【O2 幼稚園教育の充実－(6) 預かり保育による子育て支援】

(単位：千円)

No.124	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	預かり保育事業	幼稚園での教育時間等の終了後、希望する者を対象に教育活動（預かり保育）を行い、園児の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。	37,550	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を継続実施した。	30,140	

## 【O2 幼稚園教育の充実－(7) 子育て支援センターとしての役割充実】

(単位：千円)

No.125	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家（保育カウンセラー）による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	120	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		①幼児教育等の専門家による教育相談を、3歳～就学前の幼児の保護者を対象に、年6回市教育委員会で実施した。 ②個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成を行った。また支援が必要な幼児の事例を持ち寄りの研修や、個別の教育支援計画、個別の指導計画作成の研修を行った。	120	

## 【O3 義務教育の充実－(4) 特別支援教育の充実】

(単位：千円)

No.126	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-② 人-1-③ 特別支援教育推進事業	障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行うため、小中学校に特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置するとともに、地域の協力体制を確立するため特別支援地域連携協議会を設置し、支援の充実を図る。	19,846	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		前年度の配置効果や学校の要望内容から、指導員の増員を図り、学習支援員2名、活動支援員12名を配置した。また、児童、生徒の登校から放課までの時間にあわせ、活動支援員の勤務時間を6時間から7時間に延長した。 鳴門教育大学との連携のもと、特別支援教育サポーター65名を配置したほか、特別支援学級合同交流会の作品製作に係る消耗品購入費を支援した。	19,507	

## 【O3 義務教育の充実－(8) 環境教育の充実】

(単位：千円)

No.127	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	「なると環境スクール」推進事業	子どもたちの環境学習・環境保全活動を促進・支援するため、学校（園）が取り組んだ電気料の削減の成果を学校（園）の運営費に還元する光熱水費還元システムを継続実施する。また、優良実践校（園）には表彰を行う。	－ 最終事業費 (1,097)	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	前年度に続き、全ての幼稚園・小学校・中学校が環境教育の推進を教育計画に位置づけ、なると環境スクール認定校（園）として、環境教育、環境保全活動を推進、支援するため、光熱水費還元システムを実施し、優良実践校（園）を表彰した。 削減額：1,359千円	1,097	

## 【O3 義務教育の充実－(9) 図書館教育と読書活動の推進】

(単位：千円)

No.128	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携のもと、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	2,142	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	12学級以上の学校（第二中学校を除く）に各1名の図書館サポーターを配置した。 配置校：計6校（小学校5校 中学校1校）	2,105	

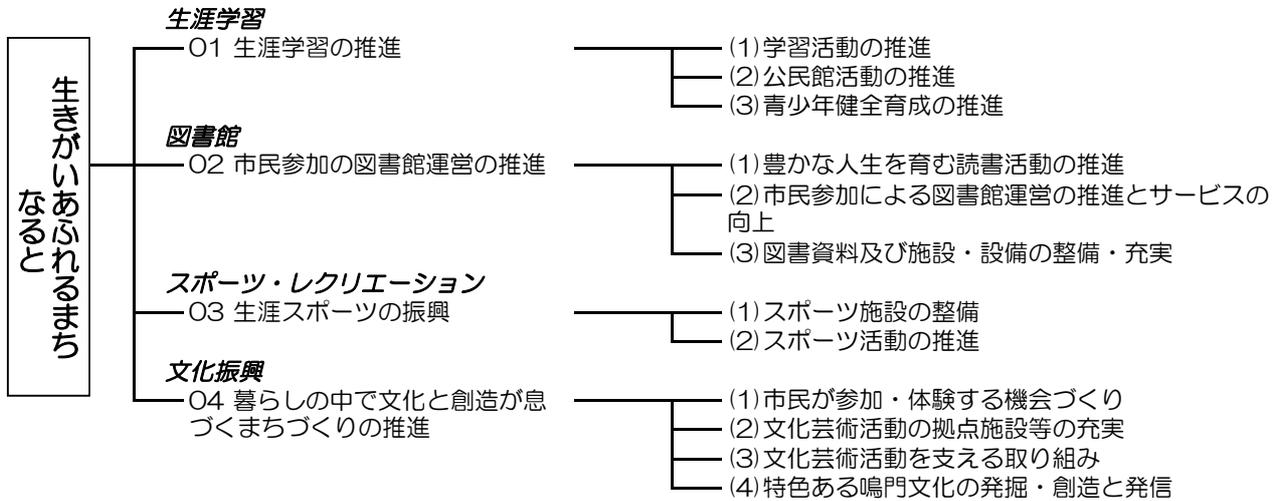
## 【O4 大学連携の推進－(2) 学校教育における連携】

(単位：千円)

No.129	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
<b>新</b>	<b>人-2-⑦</b> 学園都市化構想連携協力推進事業	鳴門教育大学と市内の保育所・幼稚園・小学校及び中学校との一層の連携協力を進めることにより、学園都市化を目指し、教育・保育の充実・向上を図る。	－ 最終事業費 (95)	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門町地区をモデル地区として、6校園の校（園）長と協定書に基づく連携協力事項について協議を進め、25年度及び26年度の実施計画を定めた。 鳴門教育大学の学生が小・中学校において学習活動を支援する「学習支援サポーター制度」を新たに設けたほか、従来からの「特別支援教育サポーター」「部活動等支援ボランティア」も積極的に活用した。また、児童図書室等の大学施設や教育支援講師等の派遣など鳴門教育大学の教育資源を有効活用する取組を進めた。	95	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり  
第4節 生きがいあふれるまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 生涯学習の推進－(1)学習活動の推進】

(単位：千円)

No.139	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	市民が生きがいを感じながら健康的に過ごすことを目的として、社会教育指導員をコーディネーターとして、各種学級（女性・成人・高齢者学級）を開設する。	551	
担当課：生涯学習人權課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長とぎめ細かな連絡をおこない、各種学級を開設した。また、アンケート調査や各学級参加者等による話し合いにより学習ニーズを把握し、次年度の学習計画に反映した。 【平成25年度の開設各種学級数】 女性学級：10、成人学級：3、高齢者学級：8	424	

【O1 生涯学習の推進－(2)公民館活動の推進】

(単位：千円)

No.140	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	公民館活用推進事業	地域住民との協働による館運営も定着してきた大型公民館を中心に、今後も地域住民や各種団体の参加を得て、自主性、独自性を持った公民館運営に努める。	24,263	
			最終事業費 (24,497)	
担当課：生涯学習人權課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	大型公民館9館と無人公民館3館の12館の公民館において、地域住民の意見を尊重しながら、地域の特色を生かし、独自性を持った公民館運営が進められた。	24,497	

## 【O1 生涯学習の推進－(3) 青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.141	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	放課後子ども教室推進事業	各小学校区において余裕教室を活用し、地域の人たちの参画を得て、子どもたちが勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流等に取り組むための安全で安心な居場所を提供し、子どもの健全育成を進める。	3,663	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	前年度に続き、6教室において放課後子ども教室を実施した。各教室とも地域にあった特徴ある行事内容を実施することにより、保護者や地域との交流も進み、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めた。	3,064	

## 【O2 市民参加の図書館運営の推進－(2) 市民参加による図書館運営の推進とサービス向上】

(単位：千円)

No.146	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営を充実させ、利用者へのサービスの向上に努める。	6,050	
担当課		図書館		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	図書館業務においては、カウンター業務支援をはじめ、月末館内整理などの一部業務を委託し、運営を行った。また、7、8月に実施した「鳴門市立図書館サービスに関するアンケート調査」の結果をもとに、今後の図書館運営についてNPO法人と協議を行った。	6,050	

## 【O3 生涯スポーツの振興－(2) スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.142	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	鳴門市体育協会運営支援事業	市内のスポーツ競技団体を統轄する唯一の団体である鳴門市体育協会の運営を支援し、本市における体育の振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	1,245	
担当課		体育振興室		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各競技団体において市民体育祭をはじめとする大会を開催した。世界選手権大会などのスポーツ大会への出場者に対して補助金を支出するとともに、12月に体育・スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者の功績を称え、スポーツに対する意欲を喚起し、スポーツ振興を図った。 また、体育協会加盟団体に対して、補助事業に関するアンケート調査を実施した。	1,245	

No.143	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-⑥ 総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	300	
担当課 体育振興室				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		総合型地域スポーツクラブ「NICE」の自立に向け、「NICE」が提供するスポーツ種目等が定期的に行なえる活動拠点の場の提供や財政支援を行うとともに、他の助成金制度等の情報提供などを行った。 総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を立ち上げた団体へ、財政支援や活動施設の使用料の減免等を行った。	200	

No.144	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組めるスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。また参加率の向上という市民共有の目標を掲げ、市民の一体感を醸成し、元気でつらつとした鳴門市づくりを進める。	200	
担当課 体育振興室				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		5月29日にチャレンジデーを開催した。新規イベントを追加して多くの方が興味を持って参加できるよう努め、参加者数は22,845人、参加率は36.9%であった。	200	

No.145	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	スポーツ推進計画策定事業	本市のスポーツ施策の基本となる「鳴門市スポーツ推進計画」を策定し、生涯スポーツ社会の推進を図る。	380	
担当課 体育振興室				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「鳴門市スポーツ推進計画」（仮称）の策定に向けて、学識経験者や公募による市民などで構成する「鳴門市スポーツ推進審議会」を設置した。 平成25年度は2回の審議会を開催し、推進計画策定のための審議を行った。	120	

## 【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進－(1)市民が参加・体験する機会づくり】

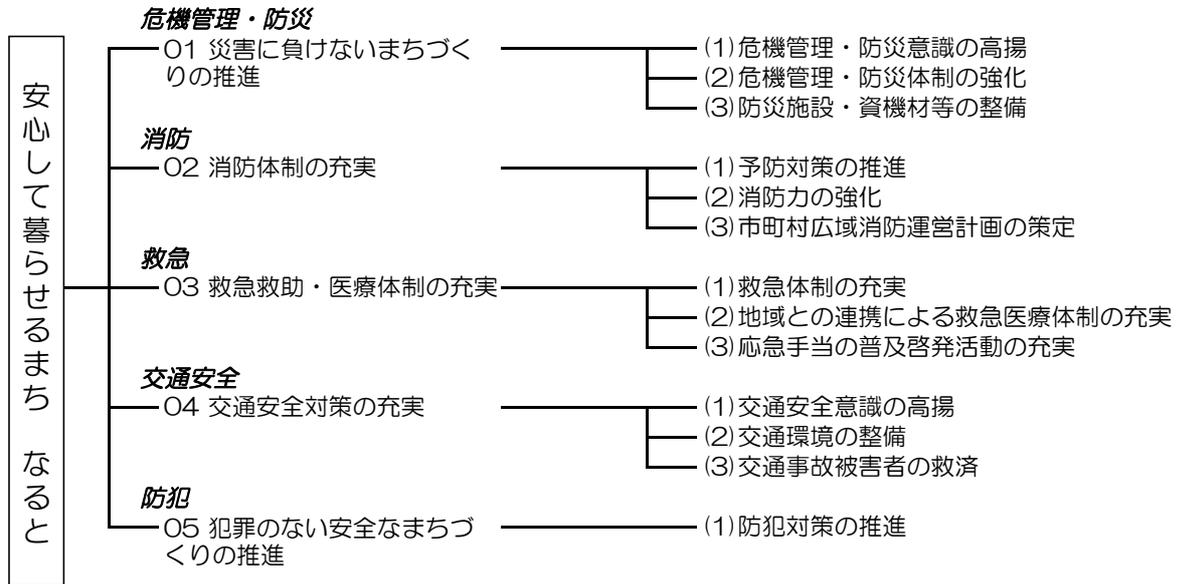
(単位：千円)

No.29	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	文化振興事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、もってにぎわいづくりを推進する。	2,164	
担当課 文化交流推進課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市芸術祭として、5月に文化展、10月に市展、11月に芸能祭を開催し、3月に市民文芸を発刊した。文化月間協賛イベントの募集や年間を通じて市民ギャラリーなどの文化事業を実施したほか、文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行った。 市民文化講座が新たに3件開設され計20講座となり、ボランティア団体数も1団体増の計29団体となった。	2,006	

No.30	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-㊟ 「第九」アジア初演ブランド化推進事業	ベートーヴェンの第九交響曲「アジア初演の地」という歴史的背景を活かしながら、第九演奏会の開催等を行い、全国に誇る「鳴門の第九」としてブランド力を高める。	7,113	
担当課 文化交流推進課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第32回「第九」交響曲演奏会と大塚国際美術館を舞台にした「なんと第九」を開催した。 また、アジア初演95周年記念として「歓びの木」を市内小中学校に配布したほか、NPO法人への委託により、モデル校に選定された幼・小・中の各1校において、「第九」合唱及び「第九」アジア初演の歴史等の指導を行った。 産学官民協働のもとに、「第九」アジア初演を基盤とする「なんと第九」を構築・推進するため、アジア初演「なんと第九」ブランド化プロジェクト推進協議会を設立した。	7,112	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり  
第1節 安心して暮らせるまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【01 災害に負けないまちづくりの推進－(1)危機管理・防災意識の高揚】 (単位：千円)

No.16	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	地震等災害対策普及啓発事業	地震や台風などによる災害に関する普及啓発活動を行い、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を図る。そして、自ら身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、近隣住民同士の見守り、助け合いの「近助」が重要であるという意識の高揚を図る。	136	
担当課		危機管理課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	共催によるフォーラム開催やシェイクアウト訓練、出前講座などの実施により、防災啓発を行った。 また、広報なるとや市公式ウェブサイト等を通じて、市民や事業所に対して防災知識の普及や防災情報の提供を行った。		98	

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】 (単位：千円)

No.3	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 自主防災組織活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織に対し、組織運営、資機材整備、避難路等整備の面から支援する。また自主防災組織活性化助成金を創設し、自主防災活動の活性化を促す。	4,312 最終事業費 (4,634)	
担当課		危機管理課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	組織活動の活性化に向けて、組織運営や資機材整備、避難路等整備について助成金の交付を行うとともに、新たに自主防災組織活動活性化助成金制度を設け、自主防災会の活動活性化を図った。 また、自主防災会の会合や訓練に参加し、活動意欲の高揚を行った。		4,634	

No.18	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① デジタル防災行政無線施設整備事業	電波法基準の改正に伴い、平成28年から使用不可となる現在のアナログ方式の消防同報無線に代えて、デジタル防災行政無線を整備する。全国瞬時警報システム(J-ALERT)と連動させ、緊急情報等の市内全域への即時伝達を可能とするなど、市民等への情報伝達手段の維持及び充実を図る。	— 最終事業費 (364,146)	うちH26への繰越分 『82,000千円』
担当課		危機管理課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		デジタル防災行政無線の整備に向けて、平成24年度からの繰越である実施設計業務を完了し、本体工事に関する入札、本契約を行った。徳島県地域支え合い対策事業補助金を活用して、戸別受信機を購入した。	282,146 うちH24からの繰越分 『268,100』	

No.54	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	災害時要援護者避難支援事業	災害時に自力避難の困難な高齢者や障がい者等が、地域で支援を受けられるようにするため、必要な情報を支援者が事前に把握・共有することのできる支援体制の整備を図る。	7,406	
担当課		長寿介護課・社会福祉課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		①提出された申請書を要援護者台帳支援システムに登録し、民生委員などが訪問し聞き取りにより個別支援計画を作成した。 ②テレビ広報、広報なるとで制度の仕組みについて市民に再度周知を図った。 ③自主防災会の会長会で登録状況について説明し、活用に向けて協議を実施した。 ④民生委員・児童委員と協定書を締結している自主防災会に個別支援計画を情報提供した。	6,430	

【O1 災害に負けないまちづくりの推進－(3)防災施設・資機材等の整備】

(単位：千円)

No.113	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	競艇場施設耐震化事業 (競艇場施設の改築)	ボートレース鳴門の施設については、老朽化が進んでいるため、撫養港海岸保全施設整備事業との調整を図りながら、施設の耐震化などを含む施設改善の取り組みを進める。	84,000 最終事業費 (65,790)	うちH26への繰越分 『45,315千円』
担当課		競艇事業課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		施設の耐震化を含む施設改善について、基本計画・基本設計を11月に策定した。また、本事業に関連する、撫養港海岸保全施設整備事業の情報収集及び調整を行った。	20,475 うちH24からの繰越分 『20,475』	本場施設改善を設計施行一括発注方式とし、そのための発注図書・特記仕様書等作成業務を平成25年度に発注したが、平成26年4月以降も受託業者より技術提案書等に対するサポートを受けるため。

No.72	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	排水機場樋門整備事業	現在設置されている排水機場の多くは、既に耐用年数を大幅に過ぎ、老朽化が著しく大雨時に有効に稼動しなければ、人命・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、年次計画的に改修を行う。	80,000 最終事業費 (129,212)	うちH26への繰越分 『33,450千円』
担当課 土木課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	大雨時に対する浸水対策として、立岩区画排水機場のエンジン改修工事など、その他改良工事やポンプの改修工事等5事業を実施した。		95,762 うちH24からの繰越分 『50,005』	立岩区画排水機場の改修工事について、雨期を避けての工事となり、次年度まで工期を延長したため。

No.77	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 公共下水道維持管理事業 (雨水)	鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、撫養都市下水路を整備している。供用開始後、老朽化しているポンプ場施設及び管渠について、優先度の高い施設から改築または長寿命化を進める。	50,352 最終事業費 (167,988)	うちH26への繰越分 『18,432千円』
担当課 下水道課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	県内の「津波浸水想定」が公表されたことに伴い、浸水が想定される撫養ポンプ場の津波・耐震診断調査に着手した。 また、排水区内には、経年による老朽管渠が増加傾向にあることより、施設本来の機能確保や道路陥没等による事故を未然に防ぐため、長寿命化工事を実施した。		149,556 うちH24からの繰越分 『117,651』	湯水期の施行のため工期が不足したこと及び、長寿命化詳細設計において、全国的な技術者不足傾向による入札不調が生じたため、年度内完成が見込めなくなった。

No.9	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	旧鳥居記念博物館改修事業	旧鳥居記念博物館が徳島県から本市へ移管されたことに伴い、施設の有効活用を図り地域住民の便益を高めるため、旧博物館の耐震化等リニューアルを行う。	— 最終事業費 (4,757)	
担当課 企画課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	実施設計が完成し、耐震改修工事にかかる予算要求を行った。		4,757 うちH24からの繰越分 『4,757』	

No.19	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-①	東南海・南海地震や台風等への災害対策として必要な食糧等の備蓄を行い、市民が安心して避難先での生活が送れるよう計画的な災害用備蓄の推進に努める。	782	
	災害用備蓄事業		最終事業費 (3,135)	
担当課 危機管理課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市災害対策本部や各支部、教育機関に、寄付を受けた飲料水を配布したほか、孤立化が予想される地区の避難所にアルファ米を配備した。 災害時において、被災した市民が安心して避難生活を送ることができるよう、各支部に発電機、ハロゲン投光器セットを整備するとともに、アルファ米、粉ミルクについても、更新時期までに購入した。	3,135	

No.20	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	新 住-1-①	県の津波浸水想定結果により、地域防災計画や津波避難計画を見直し、それらを反映した津波ハザードマップを作成し、各世帯に配布する。また洪水、土砂災害等のハザードマップも作成し、それらをまとめた総合防災マップも作成する。	5,334	うちH26への繰越分 『1,834千円』
	ハザードマップ見直し事業		最終事業費 (5,089)	
担当課 危機管理課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	津波災害警戒区域（イエローゾーン）の指定及び地域防災計画や津波避難計画の見直し、また、自主防災会や市民、関係機関の意見を反映し、津波避難マップを作成し、市公式ウェブサイトで公表した。	3,255	津波避難マップの作成について、関係機関、地元住民との協議に修正に時間を要したため、年度内に印刷及び全戸配布を行うことができなかった。

No.21	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	新 住-1-①	近くに山やビルなどの高台が無い避難困難地区について、浸水高・避難対象地域の人数等を考慮して、津波避難施設等の設置を検討する。	2,000	
	避難困難地域対策事業			
担当課 危機管理課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	津波避難施設の設置に向けて、設置場所となる候補地の選定や施設案についての比較検討を行った。	1,995	

【O2 消防体制の充実－(2) 消防力の強化】

(単位：千円)

No.107	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	消防車両等整備事業	消防本部及び分団に配備している消防車両は、耐用年数をかなり経過しているものがあり、劣化等により機能が低下していることに加え、修繕等が困難な状況にあることから、年次的に更新することで災害時における消防体制の強化を図る。	12,600 最終事業費 ( 13,966 )	うちH26への繰越分 『4,500千円』
担当課 消防総務課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		消防団配備の消防ポンプ車及び小型積載車の状況を踏まえ、明神分団の消防ポンプ車を1台を更新した。	9,466	消防庁よりポンプ積載車の無償貸与があり、予定のポンプ積載車3台を無償貸与車両・ポンプ積載車・ポンプ車の3台に変更し、その不足分を9月補正で要求した。そのため、吉永分団の小型ポンプ積載車について、9月補正後の入札となり、納期が4月末となった。

No.109	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-② 消防救急無線デジタル化事業	電波法基準の改正に伴い、平成28年に使用不可となるアナログ波の消防救急無線をデジタル波に変更する。なお、各消防本部が共同で整備することによりコスト削減を図る。	75,510 最終事業費 ( 43,049 )	うちH26への繰越分 『28,826千円』
担当課 予防課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		徳島市を事業主体として、共通波の共同整備部分(眉山山上基地局)と移動局(緊急援助隊登録車両)の整備を行った。また、実施計画に基づき、鳴門市単独整備分(活動波と共通波の共同整備部分以外)について次年度の予算要求を行った。	14,223	共通波系は、徳島市を事業主体として整備を行うこととしたが、事業費が1億円を超えるため、総合評価方式をとることにより徳島市議会の承認を得る必要があったが、議決を得たのが12月になったため、年度内に竣工できなかった。

【O2 消防体制の充実－(3) 市町村広域消防運営計画の策定】

(単位：千円)

No.108	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	消防広域化推進事業	県が策定した「徳島県消防広域化推進計画」を踏まえて、近隣消防本部と設置した検討会で幅広い検討を行い、消防事業の広域化を推進する。	—	
担当課 消防総務課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		平成25年4月、総務省消防庁が広域化を進めるための基本方針を改正し、広域化の目標期限を5年延長したことから、国や県、県内の消防の状況を注視しながら、広域化について研究を進めた。	—	

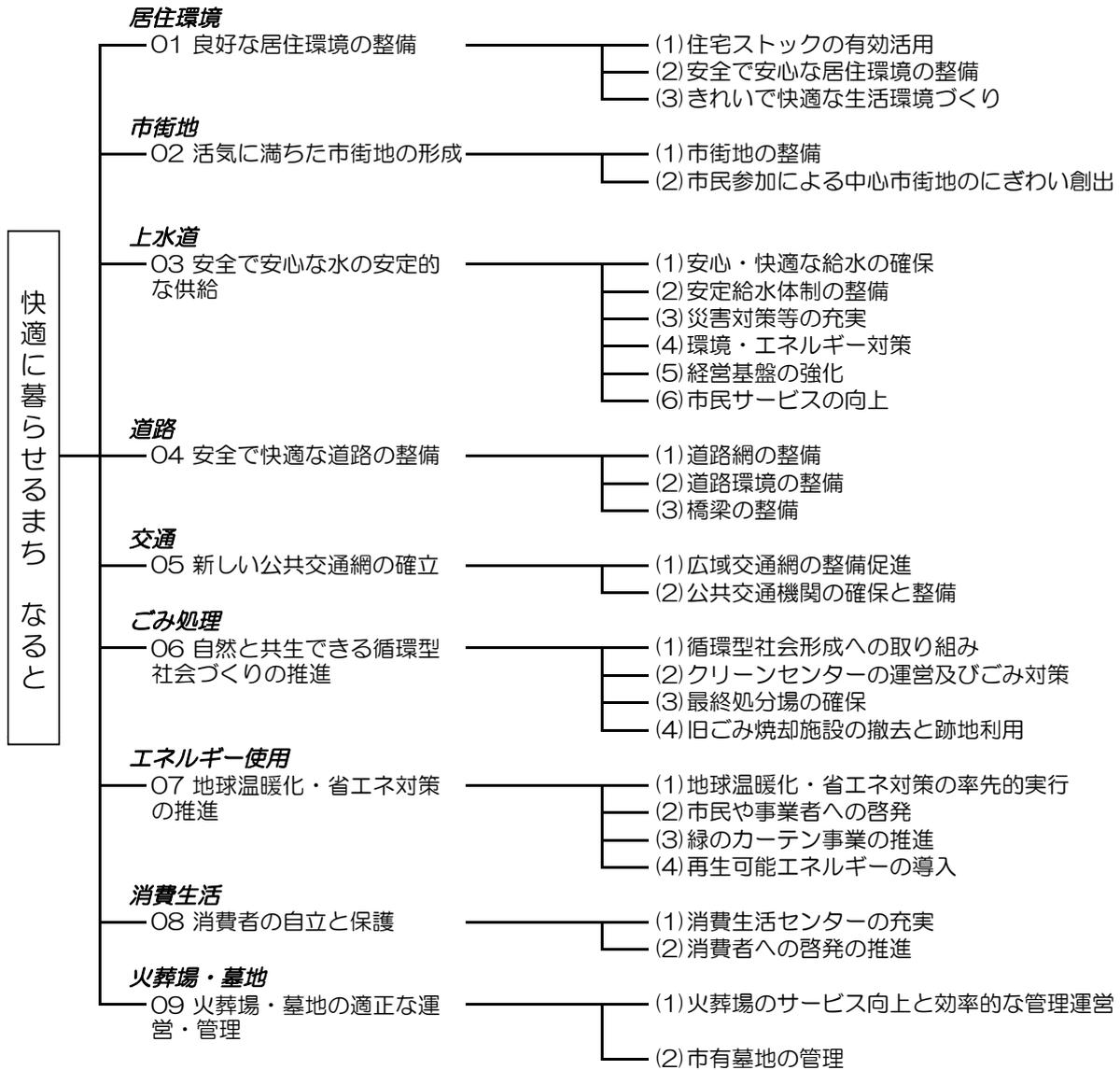
【O3 救急救助・医療体制の充実－(1)救急体制の充実】

(単位：千円)

No.110	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	救急救命士等養成事業	傷病者に対し、より高度な救急救命処置を行うため、救急救命士を計画的に養成する。また、より高度な救急救命処置を施し、救命効果の向上を図るために、救急救命士の資格を有する職員を気管挿管病院実習に派遣し養成する。	2,921	
担当課 予防課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>救急救命士を養成するために九州研修所に職員を派遣するとともに、新規採用時に救急救命士の資格を有する者を採用した。</p> <p>また、救急救命士が実施できる高度な救命処置について、気管挿管(30症例)・ビデオ喉頭鏡挿管病院実習(5症例)に職員を派遣した。</p>		2,899	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり  
第2節 快適に暮らせるまち なると

【政策】 ————— 【施策】 ————— 【基本事業】



【01 良好な居住環境の整備－(1)住宅ストックの有効活用】

(単位：千円)

No.68	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	市営住宅ストック活用事業	年次的・計画的な外壁改修等を行うとともに、鳴門市耐震改修促進計画に基づき、施設の耐震化に努める。	19,500	
			最終事業費 ( 35,904 )	
	担当課	まちづくり課		
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	矢倉団地D棟の外壁改修等を行った。桑島第2団地下水道整備工事を行い、接続工事へ向け設計を実施した。 矢倉B・E・F・L棟、桑島第2B棟の耐震診断を行った。	35,904 うちH24からの繰越分 『6,776』	

## 【O1 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.69	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 木造住宅耐震診断・改修支援事業	昭和56年以前に建築された、新耐震基準を満たさない木造住宅の耐震診断を希望する市民に対し財政支援を行うとともに、倒壊の可能性が高いと診断された住宅の耐震改修に対して助成する。	5,236 最終事業費 (13,672)	
担当課 まちづくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		緊急雇用制度を活用し、啓発活動として戸別訪問や職員による出前講座やイベント等での説明会を開催した。市民が相談しやすくするため、土、日曜日など、訪問日を増やした。 耐震診断：172戸 耐震改修：8戸	13,672 うちH24からの繰越分 『10,554』	改修費用の個人負担が高い等の理由から応募が少なかった。

No.70	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 簡易耐震リフォーム支援事業	耐震診断で評点が1.0以下の住宅に対する簡易な耐震改修とし、リフォーム工事とともに取り組みやすい助成制度とし、より一層の耐震化を促進する。	3,010	
担当課 まちづくり課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		啓発活動として戸別訪問のほか、イベント等で職員による説明会を開催した。市民が相談しやすくするため、土、日曜日など、訪問日を増やした。 支援実績：13戸	1,300	改修費用の個人負担が高い等の理由から応募が少なかった。

## 【O2 活気に満ちた市街地の形成－(2)市民参加による中心市街地のにぎわい創出】

(単位：千円)

No.87	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	中心市街地活性化推進事業	本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進し、商店街や商工団体等が自主的・主体的に取り組むまちづくりを支援し、にぎわいを創出する。	1,000 最終事業費 (1,300)	
担当課 商工政策課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		23・24年度の地域雇用創造実現事業で実施し、特に中心市街地でのにぎわいに効果があった「クリスマスマーケット」を商工会議所が引き継ぎ、開催した。 新しい取り組みとして、5月と11月に大道商店街で100円商店街を開催した。また、将来の企業家を育成するため、子どもたちが企業体験を行う「ジュニアエコノミーカレッジ」も開催した。	1,300	

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(3)災害対策等の充実】

(単位：千円)

No.111	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑩	老朽化が進む浄水場は抜本的な施設の更新が必要であることから、浄水場施設耐震化更新基本計画に基づき、浄水場再整備事業を推進する。	114,296	うちH26年への繰越分 『48,234千円』
	浄水場施設耐震化事業		最終事業費 (177,152)	
担当課 水道企画課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		妙見山水系送配水管布設替工事や平草配水池造成工事などを行った。 また、浄水場更新事業実施に向けて有識者等から意見を聴取することを目的とした浄水場更新事業推進検討会を4回開催し、基本的事項について提言をいただいた。	128,918 うちH24からの繰越分 『57,132』	平草配水池造成工事は関係機関との調整に不測の期間を要したため、繰越をした。

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(5)経営基盤の強化】

(単位：千円)

No.112	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑩	「水道ビジョン」「中期経営計画」を踏まえ、設備投資の着実な実施等を含む抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。	-	
	水道事業経営基盤強化推進事業			
担当課 水道企画課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		設備投資計画に基づき各種事業を実施するとともに、経費の節減を図った結果、収支計画を上回る利益と補填財源を確保できた。	-	

【O4 安全で快適な道路の整備－(1)道路網の整備】

(単位：千円)

No.73	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑥	四国横断自動車道周辺対策協議会と交わした設計協議に基づき、周辺整備を順次実施する。	62,000	
	四国横断自動車道周辺対策事業			
担当課 土木課				
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		設備協議確認書に記載された整備箇所を順次整備し、道路改良事業3事業、水路改良事業3事業、排水機場改良事業1事業、道路補修事業1事業を行った。	55,144	

No.74	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	木津野松村線改良事業	大型車通行量が特に多い、国道28号から県道川内大代線の間の補修を重点的に進め、通行の安全を図る（全体計画 L=2, 400m, W=13.5m）。	30,005	
			最終事業費 (32,904)	
	担当課 土木課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了	木津野松村線の補修を行い、全体計画が完了した。 (平成25年度 L=1, 240m)		32,904 うちH24からの繰越分 『18,903』	

## 【O4 安全で快適な道路の整備－(3) 橋梁の整備】

(単位：千円)

No.75	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-① 道路橋梁耐震化・長寿命化事業	近い将来発生すると予想される東南海・南海地震に備え、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁の耐震化を行うとともに、橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、計画的な橋梁の長寿命化を推進する。	—	うちH26年への繰越分 『132,307千円』
			最終事業費 (293,026)	
	担当課 土木課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
前倒し実施	板東跨線橋の耐震工事を実施したほか、文明橋、大正橋の補強設計及び耐震工事を行った。また、長寿命化修繕計画の策定に向けて検討を進めた。		160,719 うちH24からの繰越分 『155,010』	

## 【O5 新しい公共交通網の確立－(2) 公共交通機関の確保と整備】

(単位：千円)

No.10	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-③ 公共交通対策事業	地域バスを引き続き運行するとともに、民間事業者に移行した路線への支援を継続する。また、公共交通の空白地域における新たな移動手段について、市民参加、協働で検討を行う。	130,290	
			最終事業費 (133,518)	
	担当課 企画課			
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	①平成25年4月から「引田線」「大麻線」「北泊線」の協定に基づく民間事業者による運行を開始した。 ②地域バス並びに協定路線について、継続的に利用状況等の把握に努め、必要に応じて運行内容の見直し検討等を行った。 ③地域が主体となった移動手段の確保への取り組みを支援するため、地域住民（自治振興会等）と協議し、事業化の可否等についても検討した。		133,518	

## 【O6 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(1)循環型社会形成への取り組み】

(単位：千円)

No.35	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	ごみ減量対策事業	家庭への生ごみ処理機の購入補助、EMボカシの無料配布、コンポストのあっせん等による生ごみの減量対策を継続するとともに、ごみの減量に関し広く市民を対象とした啓発活動を行い、ごみの発生抑制や再生利用の推進を図る。	2,027	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市内小学4年生を対象に社会科副読本の配布と、ごみ減量スローガンコンクールを開催し、ごみ減量の啓発を行った。また、まちづくり出前講座においてマイバッグを作成し、レジ袋削減やごみの分別徹底について啓発を行った。 平成25年度生ごみ処理機普及数及びEMボカシ無料配布数は、 ・コンポスト 31個 ・EMボカシ 270個 ・電気式生ごみ処理機 33基 であった	1,754	

No.36	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	資源ごみ対策事業	報奨金制度及び新しく作成した「鳴門市資源ごみ集団回収の手引き」等を有効に活用し、資源ごみ回収団体による資源ごみ回収を促進する。	17,719	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「鳴門市資源ごみ集団回収の手引き」を活用した出前講座の開催や、広報紙への掲載を通じて、資源ごみ回収制度について周知を図った。 平成25年度の資源ごみ回収実績：2,083 t	13,116	

## 【O6 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】

(単位：千円)

No.37	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	不法投棄監視市民パトロール支援事業	廃棄物不適正処理の早期発見及び未然防止のため、地域住民によるパトロール隊の結成を促進する。また、各地区のパトロール隊による継続的な監視活動や情報収集等を支援する。	252	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課	最終事業費 (280)	
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	中央(南浜)地区不法投棄防止パトロール隊が新規結成され、計11地区となり、各地区パトロール隊による、監視パトロールや不法投棄未然防止活動が実施された。 また、鳴門市不法投棄監視パトロール協議会により、各関係機関のネットワークが確立され、市民と行政の協働による県道徳島北灘線の不法投棄物の撤去作業を行うなど、不法投棄撲滅に向けて活発な市民運動を支援した。	280	

No.31	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-④ 住-1-⑤ 環境学習推進事業	環境学習館において、ゴミ減量化や地球温暖化対策、水環境の保全等に関する講座を開設し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努める。また自然に触れる空間づくりに努め、自然に親しみ、学ぶ機会の創出を図る。	505	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	環境学習館で育てたゴーヤ苗の無料配布や「緑のカーテンコンテスト」の開催、環境学習に関する各種講座や施設内の視察研修を実施した。 芝生広場南側の池周辺の設計図づくりと整備を、親子（小学生）の参加を募って実施するとともに、昨年度放流したカワバタモロコの飼育を引き続き行った。	340	

## 【O6 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(4)旧ごみ焼却施設の撤去と跡地利用】

(単位：千円)

No.34	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	旧ごみ焼却施設の解体撤去について、平成24年度に実施した基礎調査の結果に基づき、解体のための実施設計を行い、適正な解体・撤去を進める。また、撤去後の跡地利用についても、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討する。	4,200	
担当課		クリーンセンター管理課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	旧ごみ処理施設の解体撤去に向け、事前調査結果に基づき、解体撤去設計を行った。 跡地利用に関しては、公共性・必要性の高い利用のあり方について検討を行った。	2,079	

## 【O7 地球温暖化・省エネ対策の推進－(1)地球温暖化・省エネ対策の率先的実行】

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	エコオフィスなると推進事業	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコオフィスなると）に基づく各種取り組みを推進し、市の事務・事業に伴い発生する温室効果ガス排出量の削減を図る。	72	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコ・オフィスなると）に基づく施策（ノーマイカーデー、クールビズ、緑のカーテン等）を推進した。また、夏季の節電については、6月から9月までを特別強化期間として、全庁的に省エネ・節電対策を推進するとともに、市広報などを通じて市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。 エコ・オフィスなるとの取組に係る各種調査を行い、調査結果の集計と分析を行った。	64	

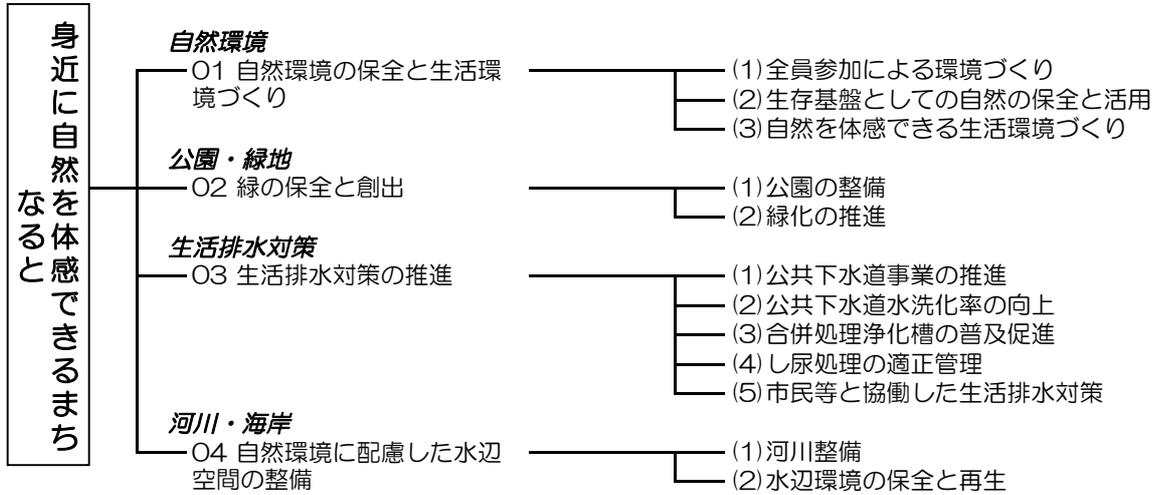
## 【08 消費者の自立と保護－(1)消費生活センターの充実】

(単位：千円)

No.22	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	消費者相談窓口充実事業	市民の消費生活の安定と向上を図るため、鳴門市消費生活センターに、専門的知識を持った相談員を配置し、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行う。	2,113	
			最終事業費 (4,124)	
	担当課	市民協働推進課		
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市消費生活センターにおいて専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供を行った。市民の利便性等を考慮して、うずしお会館にセンターを移転したほか、事務用機器整備により、センター機能の強化を図った。 また、消費者問題講演会や相談員による出前講座の開催のほか、広報なるとの掲載や全戸へのチラシによる啓発に努めた。	4,124	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり  
 第3節 身近に自然を体感できるまち なると

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【02 緑の保全と創出－(1)公園の整備】

(単位：千円)

No.81	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	魅-1-⑧ ドイツ村公園整備事業	第1次世界大戦当時ドイツ兵の俘虜収容所があり、地元民と国境や文化の違いを越えた幅広い分野で交流があったことを後世に伝えるため、収容地跡地を含む一帯を総合公園ドイツ村公園としており、教育委員会の国史跡指定と歩調を合わせつつ整備を進める。	—	
担当課		公園緑地課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	教育委員会が取り組んでいる板東俘虜収容所跡の国の史跡指定に合わせ、史跡指定後の保存及び活用などを含めた整備の調査検討を行った。	—	

No.82	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	「ウチノ海総合公園を育てる会」主催による体験学習やふれあいイベントを積極的に開催する。	8,684	
担当課		公園緑地課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	U-10フットサル大会・児童画作品コンクール・ウチノ海総合公園わくわくパーク・ウチノ海総合公園まつり等を実施した。	8,576	

【O3 生活排水対策の推進－(1)公共下水道事業の推進】

(単位：千円)

No.78	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑦	平成13年度から事業に着手し、平成21年度より一部供用を開始している。今後、第2期事業区域の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。	433,913	うちH26年への繰越分 『241,070千円』
	公共下水道整備事業（汚水）		最終事業費 (639,802)	
担当課		下水道課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		第2期事業区域のうち、大桑島地区の幹線及びその周辺区域、図書館周辺の整備を進めた。第2期事業区域外であるが、ポートレース鳴門及び市営住宅（大桑島）接続のための管渠整備を実施した。	398,732 うちH24からの繰越分 『222,372』	第2期事業区域内の幹線管渠埋設工事の一部について、国（国土交通省）・NTTなど道路管理者・道路占有者等との協議に期間を要した。また、公共汚水ますの設置には地元との協議が必要であり、年度内完成が見込めなくなった。

【O3 生活排水対策の推進－(2)公共下水道水洗化率の向上】

(単位：千円)

No.79	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑦	既設の浄化槽を廃止、またはくみ取り便所を水洗に改造して下水道に接続したものに対して助成金を交付するとともに、接続に係るアドバイスや事務手続きのサポート等を行う事業を実施し、下水道の普及・促進を図る。	18,000	うちH26年への繰越分 『160千円』
	下水道普及促進事業		最終事業費 (16,397)	
担当課		下水道課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		前年度に引き続き、下水道接続工事を実施する方への助成金の交付、複数の方が同時に接続を申請した場合に助成金を増額する「グループ新制制度」を継続した。 また下水道供用開始地区住民に対して、普及促進員によるサポートを実施し、下水道加入率の向上に努めた。	16,237	年度内での下水道接続工事が完了しなかったため。

【O3 生活排水対策の推進－(3)合併処理浄化槽の普及促進】

(単位：千円)

No.80	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	住-1-⑧	合併処理浄化槽の効果や必要性を周知し、その転換費用の一部を助成して普及・促進を図り、河川等の水質汚濁の主要な原因となっている未処理生活雑排水を減らして、河川等の水質改善を図る。	18,427	
	合併処理浄化槽普及促進事業			
担当課		下水道課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		合併処理浄化槽への転換に係る補助事業を実施した。また、市内公共用水域の水質悪化や合併処理浄化槽普及の必要性、単独処理浄化槽等からの転換に対する助成制度についての啓発・周知のため、各家庭にパンフレットを配布するとともに、市広報による啓発を実施した。	8,310	合併処理浄化槽への転換促進のため、パンフレットを作成し啓発したが、多額の個人負担を伴うため補助目標達成までは至らなかった。

## 【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(1)河川整備】

(単位：千円)

No.76	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	河川改良事業	住宅地域内の素堀排水路内でヘドロ等が堆積し住環境に悪影響を及ぼし、また台風などの洪水時に氾濫し浸水被害が発生するため、水路を改修することにより、生活環境を向上させる。	4,500	
	担当課 土木課		最終事業費 (45,515)	
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	川東地区排水路・養父の内排水路・三石野排水路・立岩排水路・大代排水路の改良工事等を行った。	45,515 うちH24からの繰越分 『41,024』	

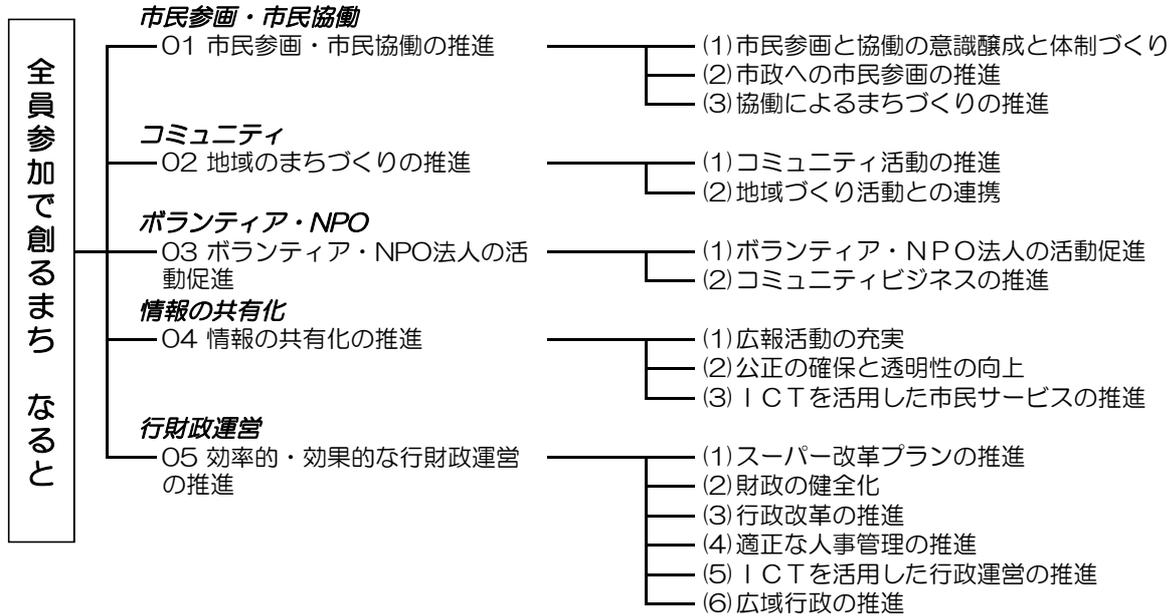
## 【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(2)水辺環境の保全と再生】

(単位：千円)

No.33	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	水域環境改善・浄化対策事業	生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに、河川等の水質改善に市民とともに取り組む。	2,600	
	担当課 環境政策課			
	進捗状況	平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	EM活性液培養装置を貸与している7地区に、培養に必要な資材等の提供を行った。また、新たに、桑島地区においてEM活性液培養装置を設置した。 城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査及び年1回の市内水質総合調査を実施した。 また、前年度に実施した市内水質総合調査の結果を市公式ウェブサイトにて公表した。	2,102	

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり  
第1節 全員参加で創るまち なんと

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【O1 市民参画・市民協働の推進－(1)市民参画と協働の意識醸成と体制づくり】

(単位：千円)

No.11	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
新	人-1-⑦ 「笑顔うすまくまちに！」なんとワールドカフェ開催事業	本市に在住している等の若者を対象に、市のこれからについて考えるワールドカフェを開催し、地域活性化策を模索するとともに、若者のまちづくりに対する意識醸成につなげる。	160	
担当課		企画課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	若者を対象として2回、女性を対象として1回、計3回ワールドカフェを開催した。 第1回は老人福祉センターで開催したが、以後は開催場所をひかりやギャラリーとし、参加者の話しやすい環境づくりに努めた。	116	

【O1 市民参画・市民協働の推進－(2)市政への市民参画の推進】

(単位：千円)

No.23	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	まちづくり出前市長室事業	市民と行政が協働し、住みよいまちづくりを進めるために、市長が各地域を訪ね、地域のかたの意見を聞き、市の取り組みや市長の考えを説明することにより、市民と行政が地域の課題等を共有するとともに、相互に理解を深める。	15	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	全地区共通のテーマである「自治振興会とまちづくり」と、地域ごとの課題について自由な意見交換を地区自治振興会と協働で行った。 【開催地区】 里浦地区・北灘地区・瀬戸地区	11	

【O1 市民参画・市民協働の推進－(3)協働によるまちづくりの推進】

(単位：千円)

No.24	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-⑤ 市民協働のまちづくり推進事業	鳴門市自治基本条例の周知を図るとともに、地域課題の解決に向けて、市民等と行政が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら協働事業に取り組んでいくための環境づくりを行う。	20	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	自治基本条例及び協働事例を市民に周知するため、広報での連載を継続した。庁内では、全庁的に市民との協働を進めるために、市民協働推進本部を開催するとともに、研修月間を設け、職場内研修を実施した。 新たに作成した自治基本条例パンフレットを市内小学校の授業で活用してもらい、子どもたちの条例に対する理解を深めたほか、市公式ウェブサイト内のコーナーをリニューアルし、まちづくりに関する情報の集約及び情報発信を行った。		11	

【O2 地域のまちづくりの推進－(1)コミュニティ活動の推進】

(単位：千円)

No.25	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-③ 自治振興会連携促進事業	「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちがつくる」という理念のもと、各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりを支援するため、地区自治振興会との連携を促進する。	11,004	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地区自治振興会が「地域づくり事業活性化補助金」を活用して行う地域づくり事業を支援した。 自治振興会連携職員（市職員OB）とともに、地域役員との座談会を開催するなど、地区自治振興会の現状や課題を把握しながら、さらなる連携強化を図った。		11,004	

No.26	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	コミュニティ助成事業	地域住民が伝承文化を次世代に伝えていくことにより、コミュニティ活動や地域の活性化が促進されることを目的に、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ団体に対し助成する。	2,500	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地域の伝承文化を次世代に伝えるとともに、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、1団体に対して助成を行った。		2,500	

【O3 ボランティア・NPO法人の活動促進－(1)ボランティア・NPO法人の活動促進】

(単位：千円)

No.29	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	市民活動支援事業	NPO法人設立等の支援のほか、ボランティアセンターの活動やボランティア団体への支援などを通じて、社会貢献活動の促進を図り、市民活動によるまちづくりを推進する。また主体的にまちづくり活動に取り組む団体を対象として、提案公募型の「We Love なるとまちづくり活動応援補助金」を創設し、市民活動を支援する。	2,723	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市民活動支援センターにおいて、指導員がNPO法人設立やボランティア活動に関する相談や情報提供などを行った。また、指導員と本課職員が連携して市内のNPO法人を訪問するなど、市民活動の現状と課題の把握に努めた。 市内の社会貢献団体等とともに、実行委員会を通じて「市民活動交流研修会」を「うずしお福祉フェスティバル」と合同開催した。 新たに「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」を創設し、主体的にまちづくり活動を行う団体の活動促進と経済的自立に向けた支援を行った。	2,585	

【O4 情報の共有化の推進－(1)広報活動の充実】

(単位：千円)

No.7	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-② 広報なると・テレビ広報充実事業	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、より一層読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努める。テレビ広報については、番組の更新期間を短縮し、よりきめ細かい情報提供に努める。	10,794	
担当課		秘書広報課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	広報なるとのレイアウト工夫やカラーユニバーサルデザインへの配慮等、読みやすい紙面づくりに努めた。 テレビ広報では、放送間隔を従来の20日更新から15日更新とし、年間24回放映した。市の重要施策の説明や市民の社会貢献活動、市長が自ら参加する「市長チャレンジ」などを紹介し、動画の特性を生かした番組を制作・放映した。	10,783	

【O4 情報の共有化の推進－(2)公正の確保と透明性の向上】

(単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	情報公開・個人情報保護事務	公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、市の保有する個人情報を保護するため、個人情報保護制度の適切な運用に努める。また、併せて公文書の管理に関する技術等の向上を図る。	734	
担当課		総務課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成24年度から継続案件となっていた3件と新規案件3件の異議申立てを審査するにあたり、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、6件の答申を出した。 情報公開については86件、個人情報については職員採用試験結果17件の簡易開示を含む20件の開示請求に対し、開示等を行った。	728	

No.3	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	入札改革推進事業	発注の透明性の向上、競争性・公平性の確保を図るため、工事等は電子入札、物品等については応募型指名競争入札を引き続き推進する。なお、工事等の一部案件については従来型の指名競争入札のほか、制限付一般競争入札について本格運用を実施する。	3,125	
担当課   契約検査室				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<電子入札> 本格運用を継続した。 <制限付一般競争入札> 一部案件で制限付競争入札を実施した。 <物品等入札> 物品や役務の応募型指名競争入札の本格運用を継続実施した。		2,883	

No.12	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	行政評価推進事業	限られた財源の中で、効率的かつ効果的な行政運営の推進と市政に関する透明性を確保するため行政評価を行い、実施翌年度の予算編成に反映させる。	414	
担当課   企画課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成24年度総合計画実施計画のうち、予算措置があり、平成26年度以降も継続する122事務事業全てを対象に、内部の視点による評価を行い、各事務事業の方向性を示すとともに、評価結果を市公式ウェブサイトなどで公表した。 評価対象事業のうち6事業については、外部有識者で構成した外部評価委員会において、外部の視点による評価を行うなど、市民との情報共有を図った。		245	

【O4 情報の共有化の推進ー(3) ICTを活用した市民サービスの推進】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	電子申請等共同受付システム構築事業	市民に対する行政サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出システムを確立する。	772	
担当課   総務課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	各課に電子化が可能な事業を調査し、新たに「胃がん検診（胃内視鏡（胃カメラ）検査）申込」、「WeLoveなんとデー」、「徳島ヴォルティス支援（ふるさと納税）」の手続きを電子化することで、計4件の手続き項目が増加した。 また、継続して行っている電子申請手続についても、より利用しやすいものとなるよう手続内容の見直しを行った。		772	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(1)スーパー改革プランの推進】

(単位：千円)

No.14	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-⑧ スーパー改革プラン推進事業	市の全部門の全体最適を考慮しながら、財政健全化や行財政運営の効率化、職員と組織の能力向上や市民協働などの課題に一体的に取り組むため、策定した本計画の推進を図ることにより、自立的で持続可能な行財政システムの確立を目指す。	－	
担当課		財政課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	具体的取り組み項目を推進するため、「行政改革推進本部会」及び「行政改革推進検討部会」において進捗管理を行い、平成24年度実績及び平成25年度計画を取りまとめた。		－	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(2)財政の健全化】

(単位：千円)

No.6	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-⑧ 市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、各種税務調査を徹底し、課税客体の適正な把握に努めるとともに、「徳島滞納整理機構」と連携しつつ滞納整理・滞納処分を進め、平成26年度までに市税徴収率91%以上を目指す。	10,534	
担当課		税務課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	口座振替加入推進の取り組みを進めるとともに、徴収員の訪問先を職員が戸別に指定し、訪問徴収を行った。徴収率は、全体90.8%、現年98.4%、滞納繰越12.3%であった。		10,144	

No.13	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるよう、わかりやすい「ふるさと納税寄附金制度」の確立を図る。	145 最終事業費 (191)	
担当課		企画課		
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	年間1万円以上ふるさと納税寄附金をいただいた方へ、記念品としてなると金時3kgを進呈したほか、寄附金の用途状況を市公式ウェブサイトにて公開した。また、PR用チラシを作成し、県人会などにおいて配布するなど、制度の周知に努めるとともに、徳島ヴォルティスのJ1昇格を契機に、市公式ウェブサイトにてヴォルティス支援専用フォームを設置した。		191	

No.15	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	予算編成過程公開事業	本市の厳しい財政状況において、限られた財源を優先事業に重点配分せざるを得ないことを市民に理解していただくとともに、本市にふさわしい予算の姿がどのようなものかを市民とともに考える機会とするため、予算編成過程の公開を行う。	—	
担当課 財政課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	予算編成過程を可能なかぎりタイムリーに公開するとともに、より分かりやすい情報提供に努めた。 平成26年度当初予算編成過程について、予算編成方針の全文や当初予算案の概要などを、市公式ウェブサイト上に掲載した。		—	

No.71	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	市営住宅家賃滞納整理事業	市営住宅の家賃滞納処理をすることで、市営住宅使用料収入の収入未済額を減少させるとともに、入居者間の不公平感の解消を図り、健全な住宅運営を実施する。	1,280	
担当課 まちづくり課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	滞納者には、文書の送付や電話、訪問による督促や納付相談などを行い、未収納額の減額に努めた。 家賃滞納等処分審査委員会にて選定した5名の訴訟対象者を中心に、職員による面談等の納付指導を行った。		—	

No.114	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	競艇事業経営基盤強化推進事業	景気低迷やレジャーの多様化など厳しい経営状況に置かれているポートレース鳴門を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業として生まれ変わらせるために策定したアクションプラン（実施計画）に基づき、戦略的な経営改善等に取り組む。	—	
担当課 競艇事業課				
進捗状況	平成25年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	ポートレース鳴門経営改革アクションプランに基づき、各種経営改善の取り組みを実施した。 ・電話投票高額購入者向けのキャンペーンの実施・折り込みチラシによる宣伝実施・特別ゲストルームでのイベント実施 ・ファンサービスイベントの実施・無料バス路線の見直し ・小規模場外発売所（オラレ）等の新規設置・拡張検討、エディウィン鳴門の拡張・キャッシュレスカードの導入による売上向上・ケータイのマクールサイトへのレース情報掲載 ・スマートフォンのマクールサイト及びスマートフォンアプリにレース情報掲載・本場休催中の代替開催の協議		—	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(4)適正な人事管理の推進】

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-1-⑦ 人-2-⑧ 職員人財育成研修事業	職員削減の中でも、より良い行政サービスが提供できるよう「第3次鳴門市人財育成基本方針」に基づき、効果的な研修を実施することで経営資源としての人材の重要性を認識し、直面する行政課題・政策課題に自主的・積極的に取り組むことができる人材を育成する。	3,578	
担当課		人事課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「平成25年度研修概要」に基づき、接遇研修、人事考課研修、防災研修等の研修を計画どおり実施するとともに、新たに政策法務研修を市主催で実施した。 また、県自治研修センター、市町村アカデミー、国際文化アカデミー、四国地方整備局及び自治大学校等の外部研修機関の実施する研修に職員を積極的に派遣した。	3,442	

No.5	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	組織・機構の簡素合理化事業	職員数の削減に対応するとともに、国の諸制度の改変や地方分権の進展、喫緊の重要課題などを踏まえ、本市の財政健全化や市民ニーズに迅速で的確に対応できる市民にわかりやすい簡素で機能的な組織体制を構築する。	—	
担当課		人事課		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①水道事業の経営方針及び事業計画の企画・立案並びに水道施設の建設に関して所管する水道企画課を新設し、水道事業については2課体制とした。(1課増) ②競艇企画管理課と競艇業務推進課を統合し、名称を競艇事業課とした。(1課減) ③観光振興課にプロスポーツによるにぎわいづくりに関することを所管するウォルティス支援室を新設した。(1かい増) ④企画課交通政策室を廃止した。(1かい減) 【7部1企業局39課】	—	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(5)ICTを活用した行政運営の推進】

(単位：千円)

No.8	事務事業名	事業概要	H25年度事業費	備考
	人-2-② 電子自治体情報化戦略推進事業	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。	—	
担当課		情報化推進室		
進捗状況		平成25年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	自治体主導型の効果的、効率的な電子自治体の構築を目指し、汎用機システムで稼働している16業務システムについて、関係各課との協議・調整等を終え、平成26年度の当初から本稼働できる体制等を整えた。	—	